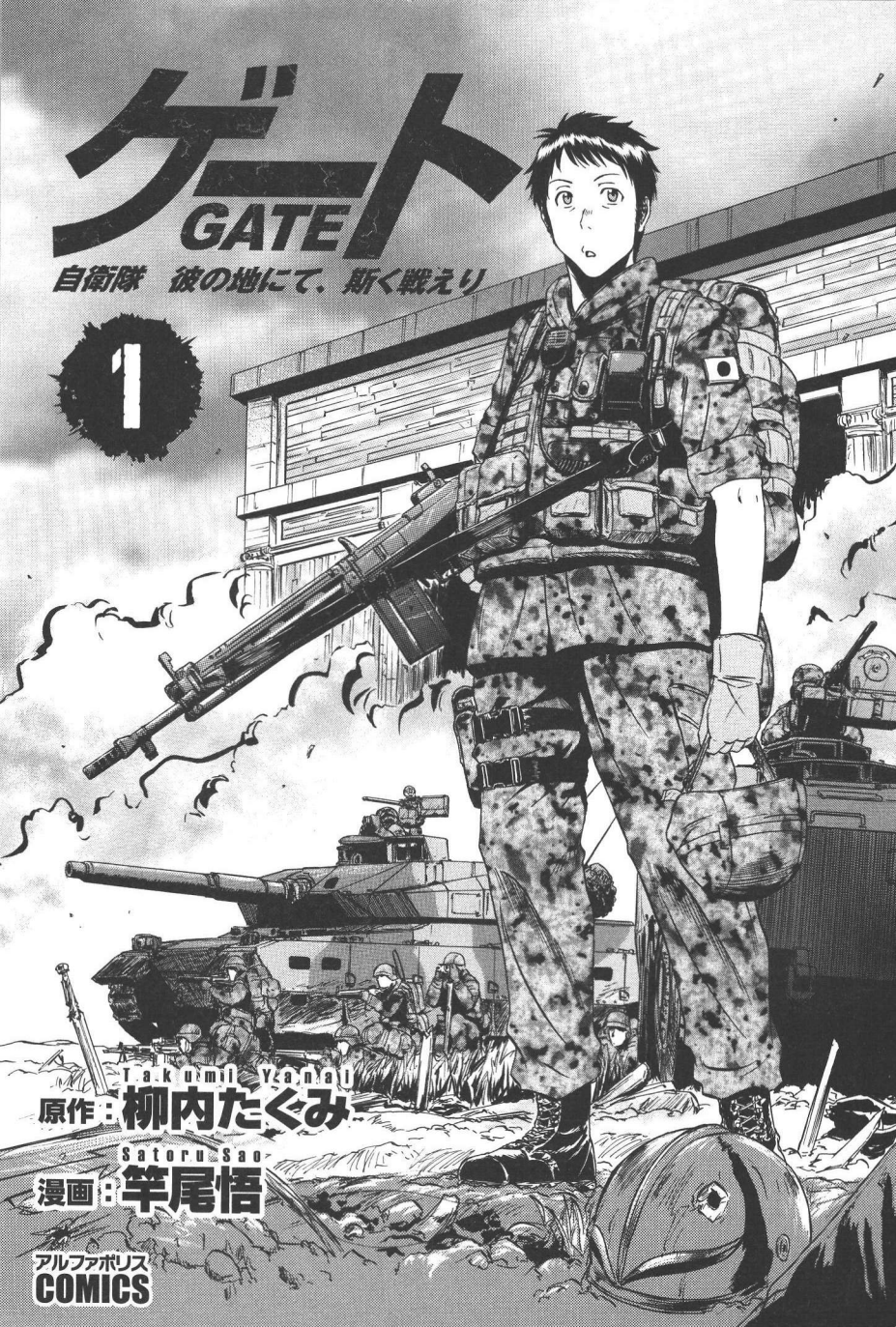

ゲート
GATE
自衛隊　彼の地にて、斯く戦えり
1
原作：柳内たくみ
Takumi Yanai
漫画：竿尾悟
Satoru Sao
ALPHAPOLIS
アルファポリス

ゲート
GATE
自衛隊　彼の地にて、斯く戦えり

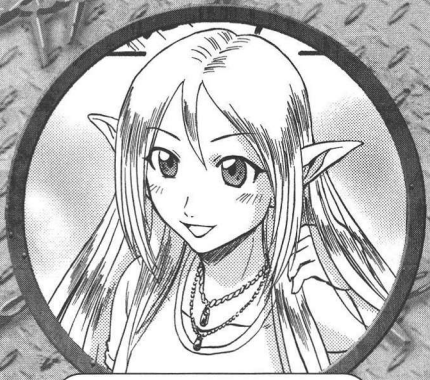
1

原作：柳内たくみ
漫画：竿尾悟

アルファポリス


ゲート
GATE
自衛隊　彼の地にて、斯く戦えり
1
Takumi Yanai
原作：柳内たくみ
Satoru Sao
漫画：竿尾悟
アルファポリス
COMICS

Main Characters 登場人物紹介



テュカ・ルナ・マルソー

上位エルフの娘。炎龍の襲撃により
村は全滅し、一人生き残る。



伊丹耀司（いたみようじ）

陸上自衛隊二等陸尉、第三偵察隊隊長。
いわゆるおたく趣味の持ち主。



ロゥリィ・マーキュリー

亜神、神エムロイの使徒。異世界の
神官服であるフリフリの黒ゴスを纏う。



レレイ・ラ・レレーナ

ヒト種の賢者、魔導師。
老賢者カトーの二番弟子。



栗林志乃（くりばやし しの）

第三偵察隊の女性自衛官。
格闘徽章を有する猛者。



黒川二曹（くろかわ にそう）

第三偵察隊の女性自衛官。
なにげに毒舌。



桑原曹長（くわはらそうちょう）

第三偵察隊に所属。
今年で五十歳の叩き上げ。



モルト・ソル・アウグスタス

異世界の帝国皇帝。



ピニャ・コ・ラーダ

モルト皇帝の美人娘。



倉田三曹（くらたさんそう）

第三偵察隊に所属。
猫耳萌のおたく。



薑徳愁（とうとくしゅう）

中華人民共和国国家主席。



ディレル

アメリカ合衆国大統領。



北条重則（ほうじょうしげのり）

日本の総理大臣。

CONTENTS

第一話　異世界戦争勃発 …… 5

第二話　第三偵察隊特地へ …… 33

第三話　テュカと炎龍 …… 51

第四話　エムロイの使徒 …… 71

第五話　炎龍襲来 …… 95

第六話　炎龍迎撃 …… 119

第七話　鉄の逸物 …… 143

第八話　アルヌスの丘 …… 167

第九話　イタリカの危機 …… 193


二〇××年 夏
東京都中央区銀座
午前
十一時五十分
EIKO
BRAND OFF


SANUKO
すし酔三



第一話　異世界戦争勃発


なにあれ？
映画のプロモ？
金かけてんなー
さっきまであんな門なかったぜ？
すごーいリアルー
え？




ワラワラ
銀座四丁目交番
緊急事態発生！
突然現れた
暴漢の集団に
襲われ 多数の
死傷者が――
わあ
ガリ
ガリ




ドドドド
蛮族どもよ
よく聞くがよい


我が帝国は――
この地の征服と領有を
宣言する!!
皇帝モルト・ソル・
アウグスタスの
名において

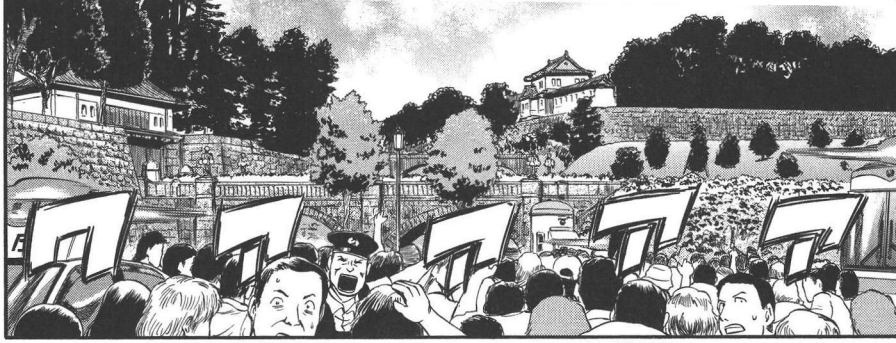

新橋駅


本日は
イベントのため
大変混雑
しております
ホームの
中ほどまで
お進みください


よし
まわる予定の
サークル
チェックOK
あそこの新刊
完売してたら——
同人ショップに
委託してくれてっかな


なにあれ？
なんで
逃げてるの？
銀座で火事？
なにが
飛んでんの？


くそ！
このままじゃ
夏の同人誌即売会が
中止になってしまう!!
あれ
ワイバーン
じゃね？
うそ!?
おいおいおい
マジか!?
やばいやばいやばい
ここにいたらやばい！
どこかに——
……！
ここだ!!
・天守閣跡
江戸城跡
皇居東御苑
∴皇居
富士見
新宮殿
皇居外苑
101
お巡りさーん
皇居だ!!
皇居へ
避難誘導
してくれ！




よく狙え！
奴らを市民に近づけさせるな！
POLICE


だーかーらー！皇居は元江戸城だろ！立てこもるんだっ
民間人を半蔵門から西へ脱出させればいーの！
警部補これをっ


しかし自分の一存では——
はい？
陛……！ハッ了解したでありますっ


来たぞ!!
POLICE

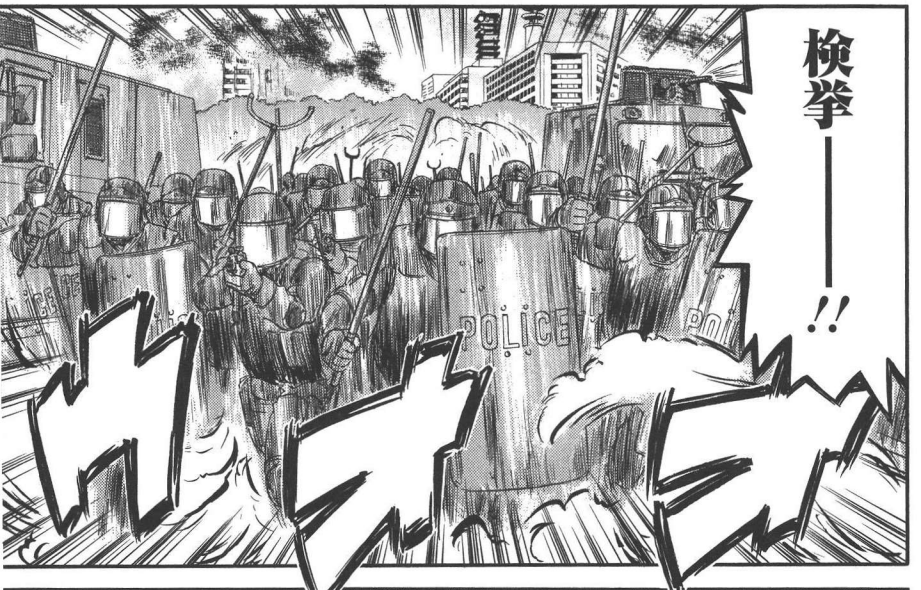

急いで！
半蔵門へ!!


奴らは二重橋に集中してる増援を桜田門から――
第四機も到着朝霞からも陸自が向かってます！


ドドドド
ドドドド
ドドドド


ポポポポ
POLICE
催涙弾
撃てぇ！


ズシンバシン
隊長！
敵の陣形が
崩れた！
よおし
桜田門の
第四機に伝達
突入用意！


検挙——!!
POLICE



当然のことであるが

その土地は地図に載ってはいない

「門」の向こう側はどうなっているのか？

その一切が謎に包まれている

だがそこに我が国のこれまで未確認であった土地と住民がいるとすると――

そう

ならば強弁と呼ばれるのを覚悟すれば

特別地域は日本国内と考えてもいいだろう

今回の事件では多くの犯人を逮捕した

逮捕と言わなければならないのは我が国に捕虜に関する有事法令がないからである



現在の法令に従えば彼らは刑法を犯した犯罪者――いやテロリストだ

よって「門」を
破壊しても
何も解決しない
また「門」が現れるかも
しれないからだ

そのためにも
向こう側に存在する
勢力を交渉の
テーブルに力ずくでも
着かせなければならない

相手を知るためにも
我々は「門」の向こうへ
踏み入る必要がある

危険　そして
交戦の可能性が
あろうとも！

従って日本国政府は
特別地域の調査と
銀座事件首謀者の逮捕
補償獲得の
強制執行のために

自衛隊の派遣を
決定した！

特地自衛隊派遣法可決

三個師団

幹部、三曹以上を中心に編成

米政府
「協力は惜しまない」
中国政府
「門は国際的な
管理下に」


——あえて言上いたしますが
大失態でありましたな
帝国総戦力六割の喪失！この未曾有の大損害をどう補うのか？
陛下！
皇帝陛下はこの国をどのように導くおつもりか！
…カーゼル侯爵
卿の心中は察するものである……

外国諸侯が一斉に反旗を翻すのではと恐怖に夜も眠れぬのであろうが

危機のたびに我らは一つとなり切り抜けてきたではないか

二百五十年前のアクテク戦役のように

戦に百戦百勝はないよって此度の責任は問わぬ

まさか敵が門前に現れるまで

裁判ごっこに明け暮れる者はおらぬな？

だが敵の反撃からわずか二日ですぞ！

我が遠征軍は壊滅し「門」は奪われてしまった！

戦いあるのみ!!

兵が足りぬなら属国の兵を根こそぎかき集めればよい！

遠くでこんな音がすると

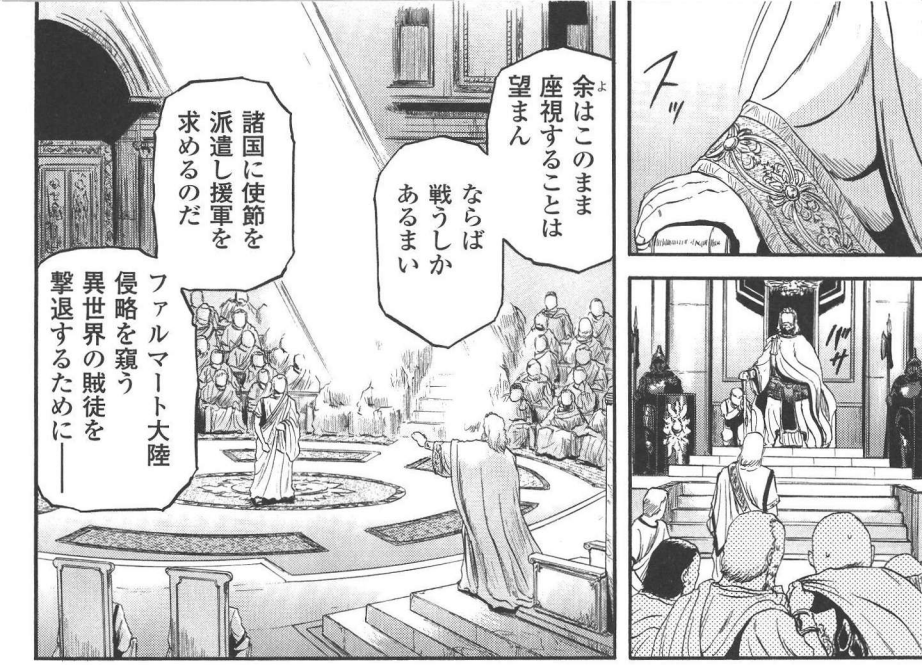
パパパ！

我が兵がなぎ倒されるのだ！あんなすごい魔法見たことないわ！

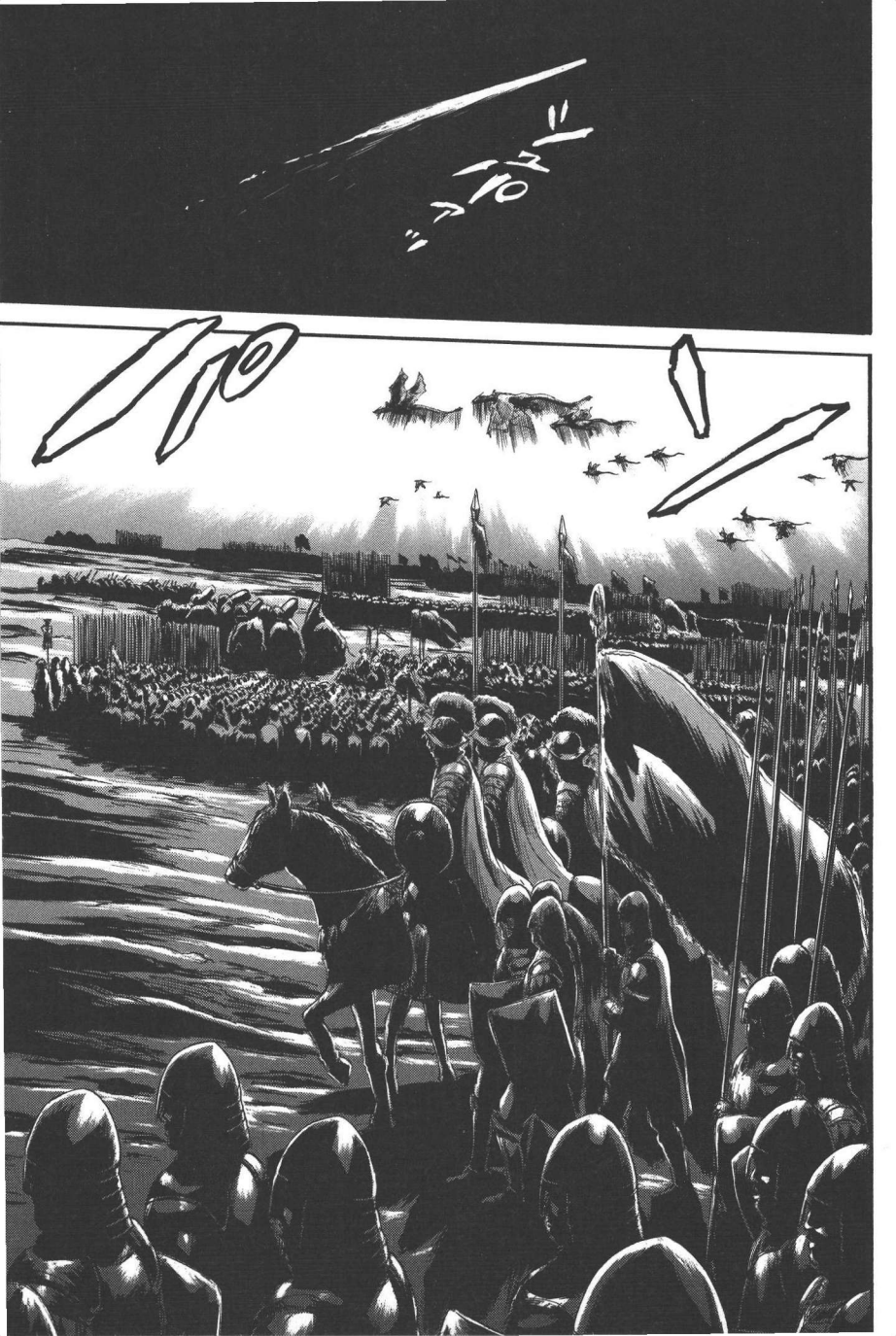
連中が素直に従うものか！ゴダセン議員の二の舞になるぞ！

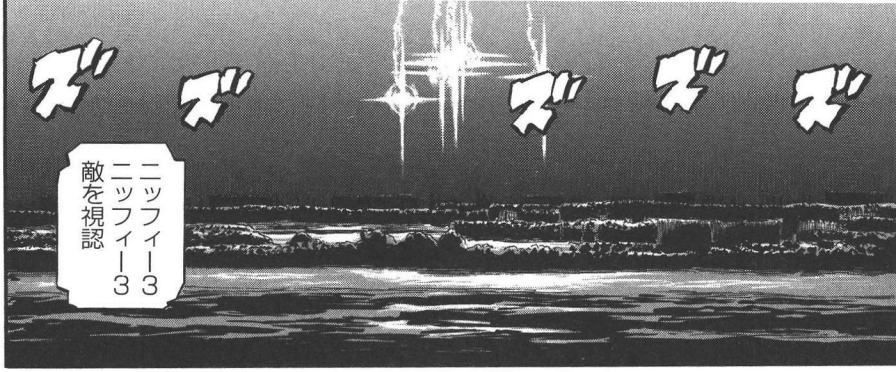
ひっこめ戦馬鹿！

なにを!!


余はこのまま座視することは望まん
ならば戦うしかあるまい
諸国に使節を派遣し援軍を求めるのだ
ファルマート大陸侵略を窺う異世界の賊徒を撃退するために――

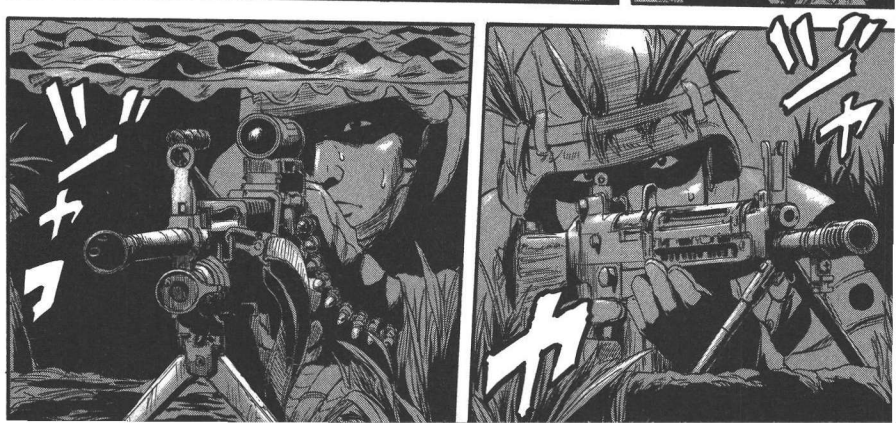

我らは連合諸王国軍コドゥ・リノ・グワバンを糾合し
アルヌスの丘を奪い返すのだ
……陛下
アルヌスの丘は人馬の躯で埋まりましょうぞ？




ズ ズ ズ ズ ズ
ニッフィー3
ニッフィー3
敵を視認


地面が三分に
敵が七分
地面が三分に
敵が七分だ!!


戦闘配置!
戦闘配置!!
またかくそ!
三度目だぜ
今度は夜襲か!
RPG
DVD
途中なのに
つべこべ言うな!
急げ急げ急げ!!


ツーナ
ツーナ
カ


ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
慌てるなよ……
まだ撃つなぁ……


撃てぇ!!




しっかし
銀座と併せて
十二万か……
ちょっとした
地方都市一個分の
人口が丸々
失われたってことか
どんな国か
知らねーけど
末期症状じゃ
ねーの？

伊丹耀司（いたみようじ）
二等陸尉（33）

自他共に認める
オタク

趣味に生きるために
仕事してると
ぬかしとるが…

やめかけた
幹部レンジャー訓練を
年末休暇やらんぞと
言ったらなぜか
やり通しちゃうし…

そんな
いいかげんで
ぐーたらな奴が

「二重橋攻防戦」で
防衛大臣から
賞詞を賜って
昇進……

ヒィィィィ

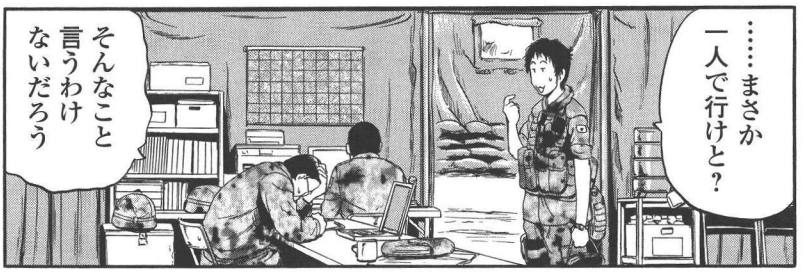
……は？

調査ですか？
檜垣（ひがき）三佐

それがいいかも
しれませんねぇ

**それがいいかも
じゃない！**

君が行くんだ!!

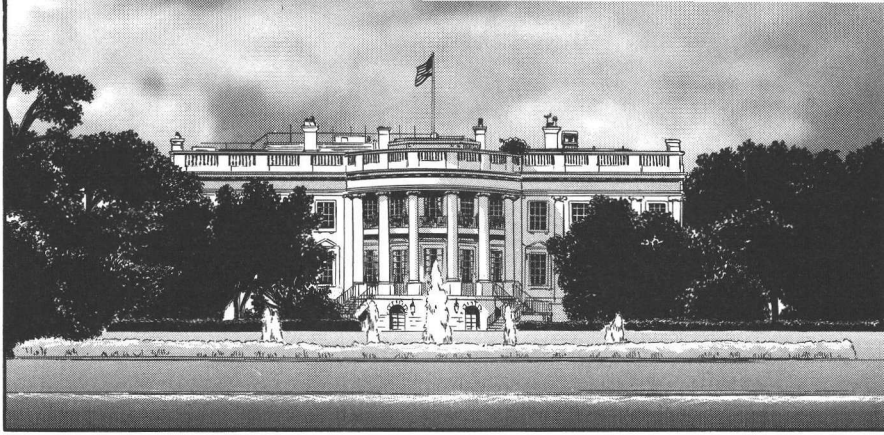

……まさか
一人で行けと？
そんなこと
言うわけ
ないだろう


とりあえず
深部情報偵察隊を
六個編成する
君の任務は
その内一個の
指揮だ
可能ならば
今後の活動に
協力が得られるよう
住民と友好的な関係を
結んできたまえ


はぁ…ま
ポリ
ポリ
そういう
ことなら
よろしい！
伊丹耀司
二等陸尉
第三偵察隊の
指揮を命ずる！



第二話　第三偵察隊特地へ



「門」は
フロンティアだよ

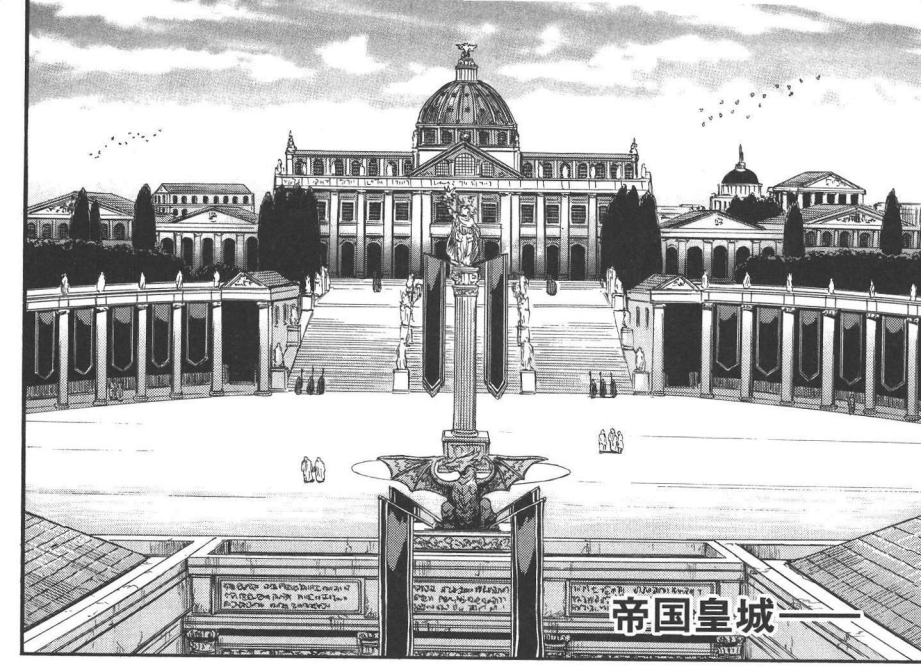
「門」の向こう側に
どれほどの可能性が
詰まっているか
想像したまえ

手付かずの資源
経済的優位
汚染のない自然
異世界生物の
遺伝情報…etc

だが日本軍は
何をしてるんだ？
「門」の周りに亀の子
みたいに立て籠って

これほどの物を
前にしているのに


自衛隊は過去から学んだのです
ディレル大統領
戦力不足のため要地を押さえる戦略しか選択できません
情勢の見極めに時間をかけているのでしょう
北条らしいな
日本は同盟国です「門」から得られる利益は我が国にも——
それでは不足なのだ
もっと積極的に関与すべきではないか？陸軍の派遣を…
残念ながら我が国は中近東だけで手一杯です戦力的にも予算的にも余力はありません
どうでしょう武器弾薬類の支援のみに限られては？
火中の栗は日本に拾わせよう
そうだな肩入れのしすぎは禁物だ

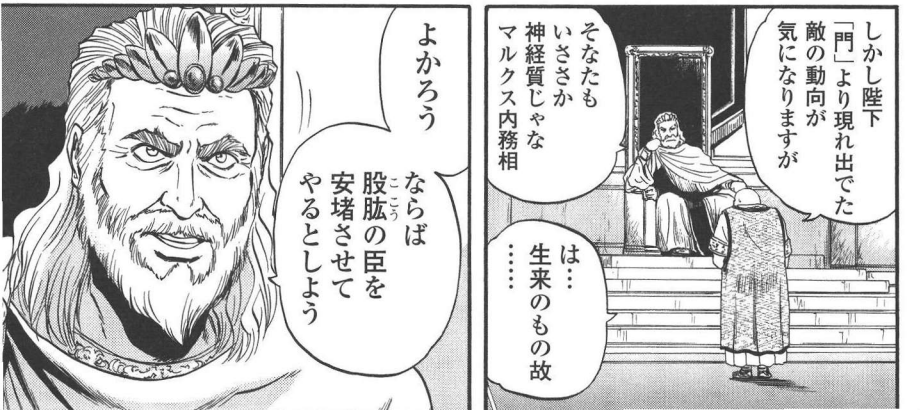

帝国皇城






皇帝陛下
諸王国軍の損害は
死者 行方不明合わせ
十万に達する
見込みです
敗残の兵は
統率を失い
ちりぢりに
帰途についた
ようです


……ふむ
予想通りじゃな

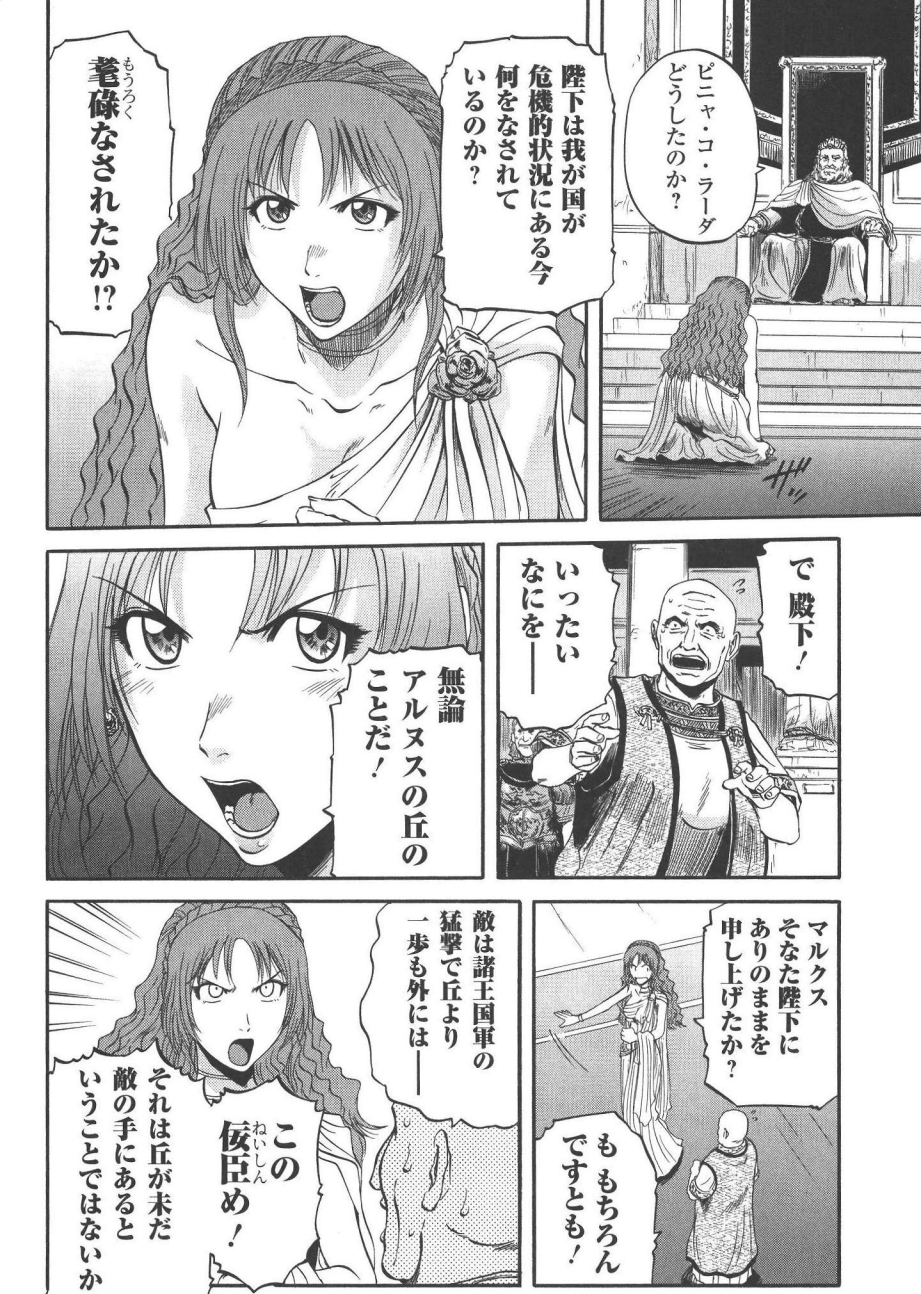

しかし陛下
「門」より現れ出でた
敵の動向が
気になりますが
そなたも
いささか
神経質じゃな
マルクス内務相
は…
生来のもの故
……
よかろう
ならば
股肱の臣を
安堵させて
やるとしよう


アルヌスより帝都に至る
すべての街・村を焼き払い
井戸には毒を
食糧・家畜はすべて
運び出すよう命じよ
さすれば いかなる軍勢でも
立ち往生しよう
そこに付け入るのだ

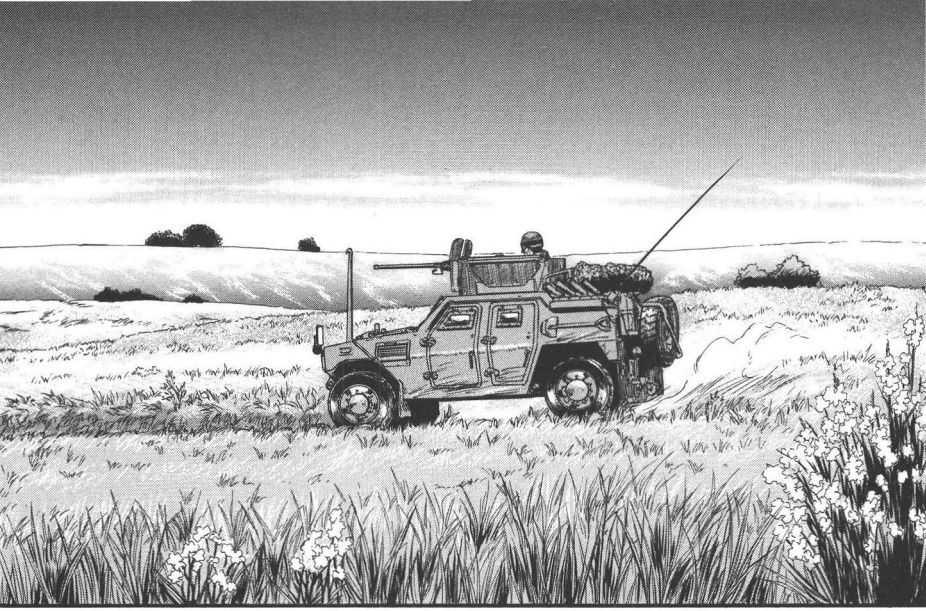

……
焦土作戦で
ございますか
…しばし
税収が低下
しそうですな


致し方あるまい
園遊会をいくつか
取りやめ
離宮の建設を
延期すればよかろう
カーゼル候
あたりが
うるさいかと
存じますが…
は…
怖れ多き
ことながら
なぜ余が
カーゼル候にまで
気を配らねば
ならぬのか？
陛下罷免のための
非常事態勧告を
発動させようとする
動きが見られます


ふむ…
おもしろい
元老院には
しばし好きに
やらせておけ
枢密院に
〝よきにはからえ〟
とな
はっ…
このあたりで
元老院も
整理せねばな
陛下!!


ピニャ・コ・ラーダ
どうしたのか？
陛下は我が国が
危機的状況にある今
何をなされて
いるのか？
耄碌なされたか!?
で殿下！
いったい
なにを——
無論
アルヌスの丘の
ことだ！
マルクス
そなた陛下に
ありのままを
申し上げたか？
ももちろん
ですとも！
敵は諸王国軍の
猛撃で丘より
一歩も外には——
この
佞臣め！
それは丘が未だ
敵の手にあると
いうことではないか！


兵を奪還するため軍の再建を急ぎ――
何年かかると思っておるのだ！
そんな悠長なことでは敵の侵攻を――
ピニャよもうよい
なるほど悠長にかまえてはおれん
丁度よいそなたの「騎士団」あれと共に丘に屯する敵を見て来てくれぬか？
そなたのしていることが兵隊ごっこでなければ…な
よいか？
……確かに承りました
では行って参ります――父上
うむ成果を期待しておるぞ



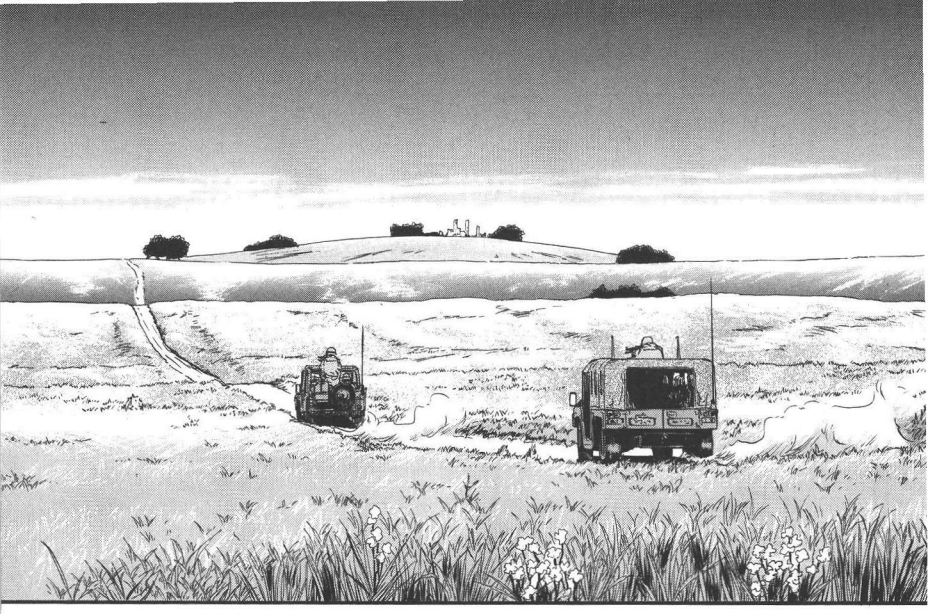
そーらが
蒼いねぇ

さーすが
異世界

こんなの
北海道にだって
あるっスよ

俺はもっと
ファンタジーな光景
想像してたのに

これまで
通ってきた村
人間ばっかだし
中世のヨーロッパ
そっくり




ま異世界ってだけでファンタジーだろ？
なんかガックリっス


おい倉田(くらた)
この先の小川で
右折して
川沿いに進め
しばらく行ったら
森が見えてくる
そこがコダ村の
村長が言ってた森だ
了解
桑原曹長(おやっさん)

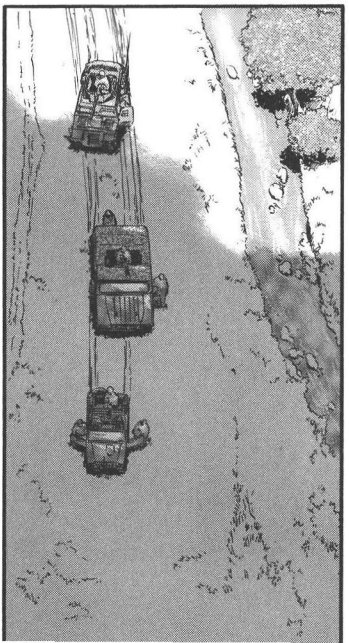

伊丹二尉
意見具申します
森の手前で一旦
野営しましょう


うん
賛成
あれー二尉
一気に乗り込まないんスか？

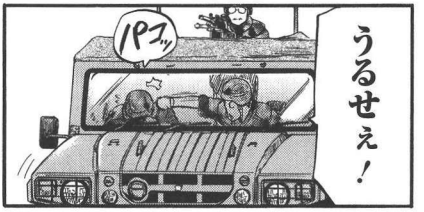

今森に入ったら夜になっちゃうでしょ？何がいるかわかんないのよ？
村があるのならそこの人威圧してどーすんの俺たち国民に愛される自衛隊だよ？

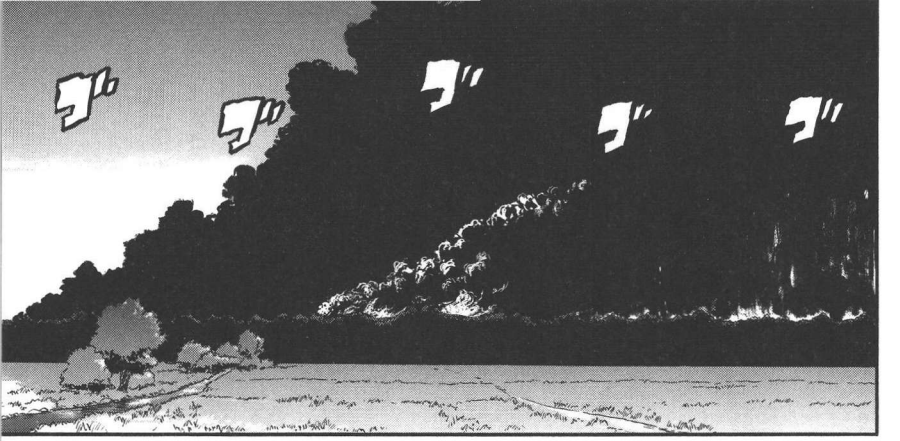

えーと


俺たちの任務は現地の人と交流して情報収集すること
ハーツ＆マインドでしょ？
ハァ



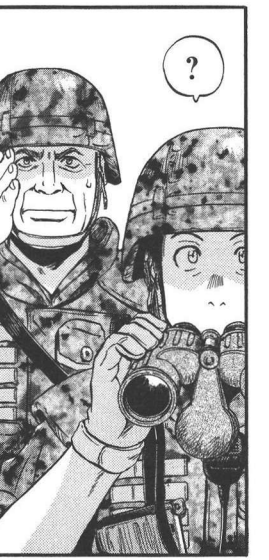

サヴァール ハル ウグルゥー？
棒読みっスねぇ 駅前留学 通った方がよかないスか？


うるせぇ！


ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ


燃えてるねぇ
燃えてますねぇ
大自然の脅威？
というより
怪獣映画だろ？


あれま！


？


一本首の
キング
ギドラか？
おやっさん
古いなぁ
エンシェント
ドラゴンっスよ


伊丹二尉
どうしますか？
ガチャ
ガチャ

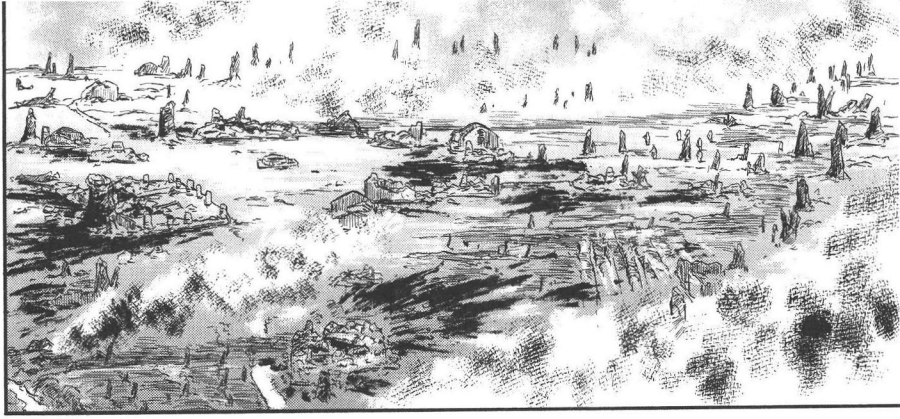

ドラゴンの習性に
関心がおありでしたら
二尉自身が
見に行かれては？

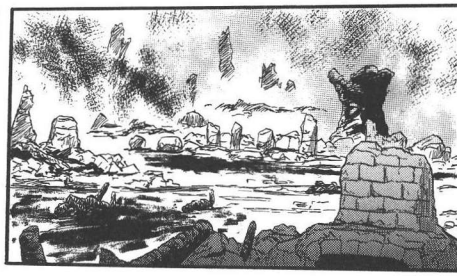

あの
ドラゴンさぁ
何もない森を
焼き討ちする習性
あると思う？


じゃ 適当な所に
隠れて様子見よっか
ドラゴンいなく
なったら
森に入ってみよ
…あ そう


栗林ちゃあん
おいら一人じゃ
怖いからさぁ
ついて来て
くれる？
嫌です
もじ
もじ
きっぱり


ハハハッ
これで生存者がいたら奇跡っスよ
まだ地面が温かい…








二尉
これって…
倉田
言うなよ
うへ…
吐きそう…


仁科一曹
勝本戸津を
連れて東側を
まわってくれ
倉田 栗林
俺たちは
西側を探すぞ
探すって
何を？

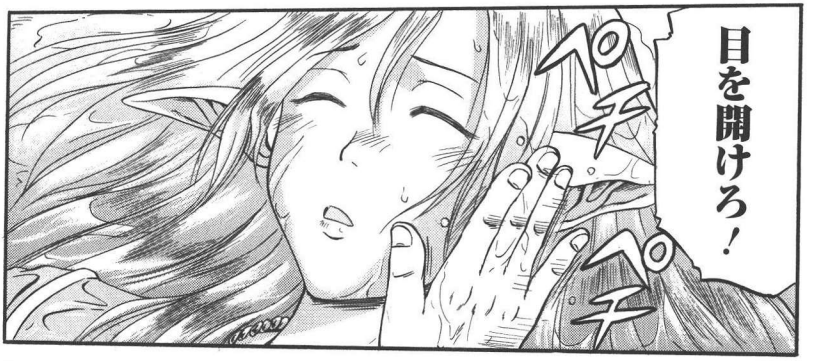

う～ん
生存者？


ドサ
フー
二尉
この集落には
建物が三十二軒
確認できた遺骸は
二十七体
少なすぎます
大半は建物の
下敷になったと
思われます
チャプ
チャプ
一軒に三人と
しても
最低百人だろ？
それが全滅？
酷いものです
ドラゴンは
人家を襲う
習性があるって
報告しとか
ないとな
「門」の防衛戦のとき
遭遇した小さい
ドラゴンでも
腹部を12・7㎜の
徹甲弾で
どうにか貫通と
いうことでした
へぇ
ちょっとした
装甲車並みか

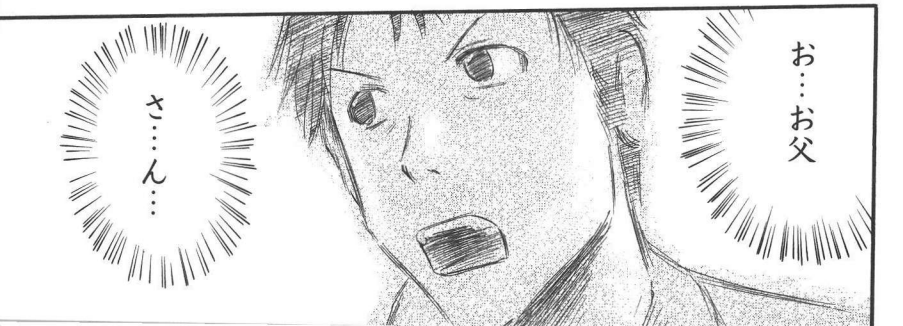

ドラゴンの巣と
出没範囲も
調べないと――
よっ
ん？
なん
でしょうね


おい！
大丈夫か!?

第三話　テュカと炎龍


目を開けろ！
ペチ
ペチ


仁科
桑原曹長（おやっさん）に連絡！
生存者一名発見
黒川ちゃんと数名
応援よこせって
栗林
ポンチョあるか？
肌が氷みたいだ


お…お父
さ…ん…



第三話　テュカと炎龍


テュカ
起きなさい
んん…
なぁに？
お父さん
どうしたの？


あれは…
炎龍!?


やめなさい
ガラ
君は逃げるんだ
君に万が一のことがあったら私はお母さんに叱られてしまうよ
私も戦うわ
ギュッ
炎龍が相手じゃどこに逃げてもいっしょよ
それに手勢は一人でも多い方がいいでしょ？


ああああっ
あっ
ぎゃああ


テユカ！
ここにいては危ない！外へ出よう！
テユカー

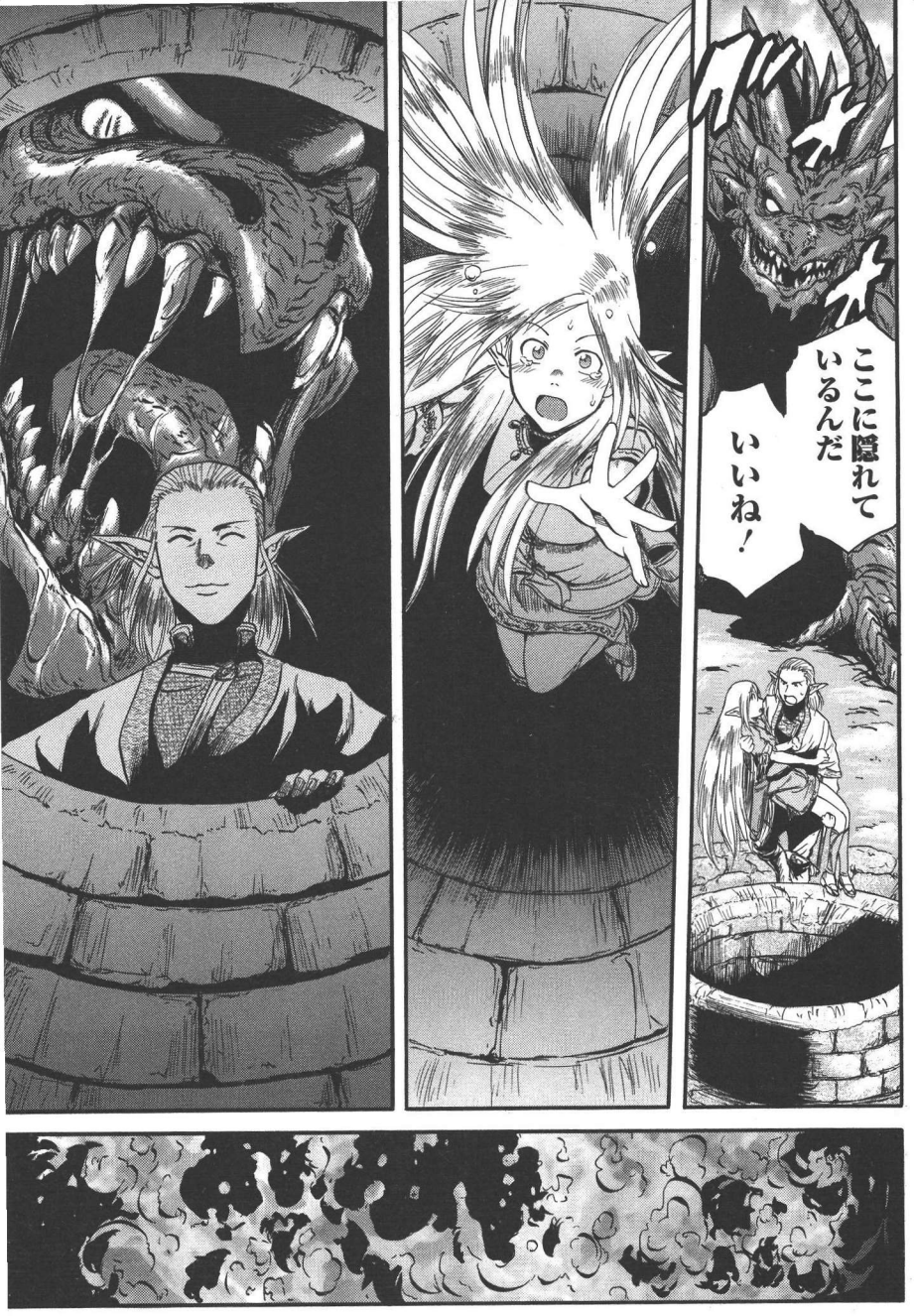

ユノ!!
ア゛ア゛ア゛
ア゛ア゛ア゛
バキ
ボキ
ボキ
あ……
ズシィ


グルルルル
ユ…ユノが…
ユノが……
だめだテュカ!!
ズン
ズン


Acutehro unjky
Oslashdki jopodum!
yum-uya uhgolgn!


キィィィ
目だ！
目を狙え!!
うわあっ


テュカ！
逃げなさい!!


ここに隠れて
いるんだ
いいね！


ブァァァ
ゴォォォ
ザァァ
やぁ テュカ
無事だったかい？
…お父さん
助けて……


このまま…
死んじゃうのかな…
ヒュ
ヒュ
ヒュ
?

……
エルフっスよ
二尉

そうだねぇ

なんだ倉田 お前
エルフ萌えか？

キラ――ン

自分はケモノ娘
一筋ですが？

エルフが
いるんなら
ケモノな娘もいる
はずっスよね！

絶対！

そーねー
いたらいいね！

スススス

むっ――！♥

あっち行く！
見せ物じゃ
ない!!

ひゃあ

キャ

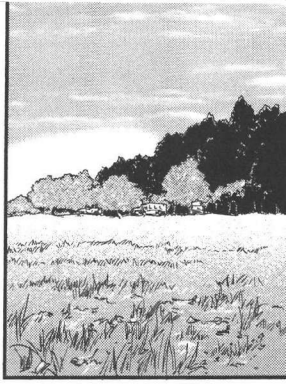
倉田あ！

ギュ――

冷てー

伊丹二尉

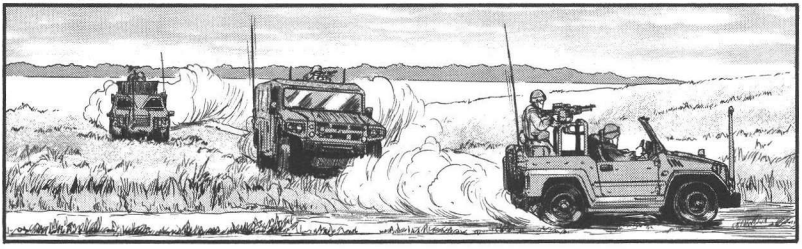

チャッ
黒川二曹(くろかわ)
どう？
とりあえず体温は
回復してきました
おでこのコブは
すぐ直るでしょう
もう大丈夫だと
思いますが
これから
どういたします？
んーここは
全滅しちゃってるし
放っとくわけにも
いかんでしょ
保護ということで
お持ち帰り
しましょ
二尉なら
そうおっしゃって
くださると
思いましたわ
それって僕が
人道的だから
でしょ？
さぁどうでしょうか？
二尉が特殊な趣味を
お持ちだとか
あの子がエルフ
だからとか
色々理由を上げては
失礼になるかと
……

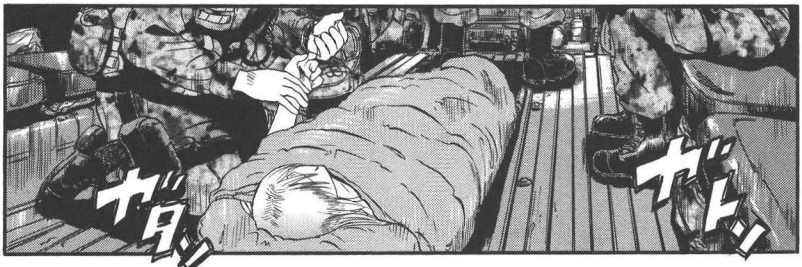



了解

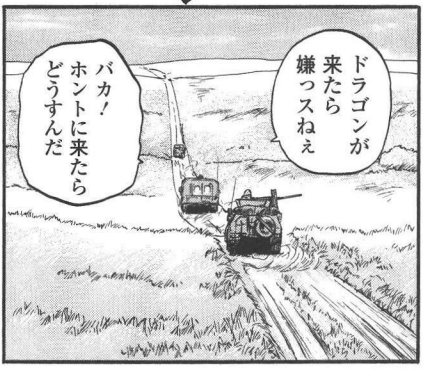
これより
コダ村経由で
アルヌスに
帰還します

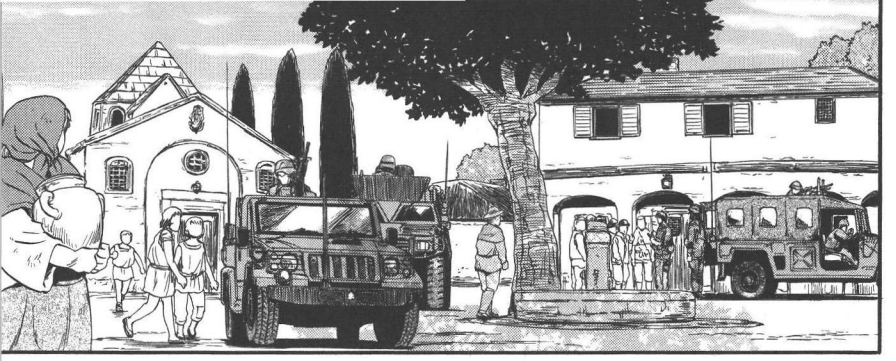

よーし
出発！
ブルルル



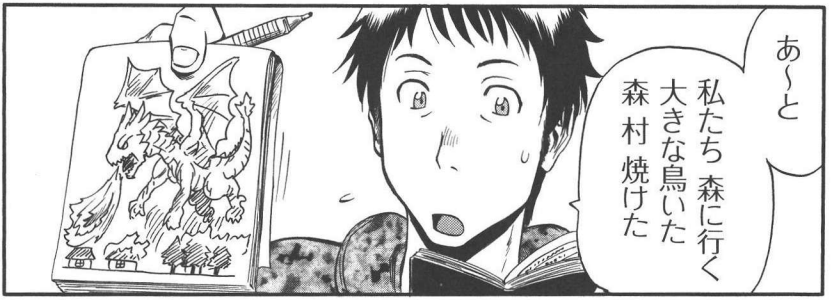

ガタン
ガタン


え？
それは現地の
人に聞いた方が…
二尉 エルフの
標準血圧と
脈拍はどのくらい
でしょう？


バカ！
ホントに来たら
どうすんだ
ドラゴンが
来たら
嫌っスねぇ




なんと!
全滅して
しまったのか!?


あ〜と
私たち 森に行く
大きな鳥いた
森 村 焼けた

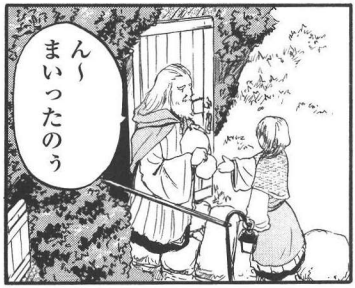

こっこれは
古代龍じゃ!
しかも
炎龍じゃよ!


ドラゴン 火出す
人 たくさん焼けた
人ではなく
エルフであろう
あそこは
エルフの村じゃて
ザワ
ザワ


よく知らせてくれた感謝するぞ！
おい！村中にふれてまわるのじゃ隣の村にも使いを出せ！
えっと 一人 女の子を助けた
ほう
……痛ましいことじゃ
この娘一人残して全滅してしまったのじゃな
この子 村で保護…
習慣が違うでなエルフの村に頼めそれに儂らは逃げねばならん
村 捨てる？
そうじゃ
エルフや人の味を覚えた炎龍はまた村や町を襲って来るのじゃよ


第四話　エムロイの使徒


お師匠
これ以上積み込むのは無理
レレイ
どうにもならんか？


ん～まいったのぅ

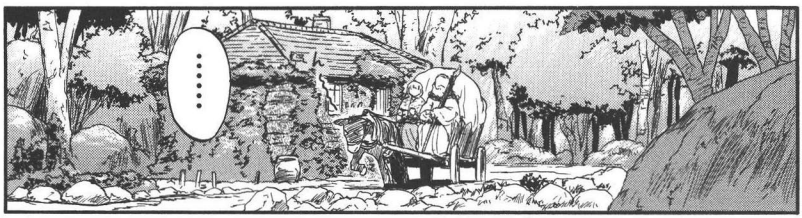

コアムの実とロクデ梨の種は置いて行くのが合理的
ひょい

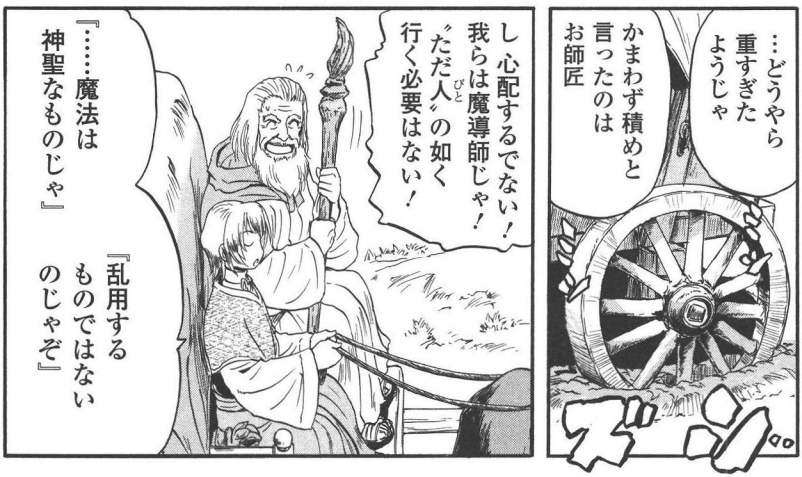

だいたい炎龍の活動期は五十年先だったはずじゃ
それがなんで今ごろ……
ブッ
ブッ


お師匠
準備できた
早く
乗ってほしい
あ？
ケラ
ケラ
儂はお前なんぞに
乗っかるような
少女趣味はないわい！
どうせ乗るなら
お前の姉みたいな
ボンキュボーンの…
……
わぷっ
これ！
やめんか！
魔法は神聖な
ものじゃ！
乱用するものでは
ないのじゃぞ！
わかった
わかった
そう急かすな
ホントに
冗談が通じん
娘じゃのう
よいしょ
冗談は
性的な物の場合
互いの人間関係を
破壊する怖れもある
大人なら
わきまえていて当然
ハァ〜
…疲れる
歳はとりたく
ないのう…

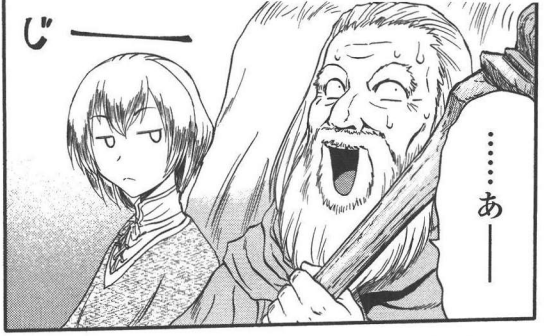

大丈夫
師匠は
ゴキブリより
しぶとい
…無礼なこと
言う弟子じゃのう


これは
お師匠から受けた
教育の成果
ピッ

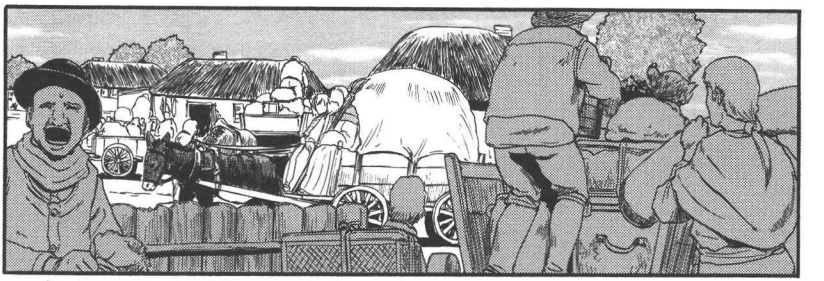

……


…どうやら
重すぎた
ようじゃ
かまわず積めと
言ったのは
お師匠
ズシ…
し心配するでない！
我らは魔導師じゃ！
〝ただ人（ひと）〟の如く
行く必要はない！
『……魔法は
神聖なものじゃ』
『乱用する
ものではない
のじゃぞ』


いい
師匠が
そういう人だと
わかってる


……あ――
じ――


すすまんかった
――
……
じいいいい




人として当然と
いうことは
結局愚かしいと
いうことじゃろ？
……
ガラ
ガラ
ガラ


命のためには
一刻も早く炎龍から
逃げなくては
ならない
けど持てるだけの
生活物資を
持って行きたいのは
人として当然


賢い娘よ
誰も彼もが
お前には愚かに
見えるじゃろうなぁ


どうしたのじゃ？
これはカトー先生
レレイも
今回は大変な
ことになって
この先で
荷の積みすぎで
車軸を折った馬車が
道をふさいじまって——


避難の支援も
仕事の内だろ！


伊丹隊長は
村長から救援要請を
引き出してください！


わかった
おやっさん
戸津は後続に
事故を知らせて
迂回させろ！
聞いたことの
ない言葉
緑色と茶色の
斑（まだら）の服——
えー!?
どうやって!?
言葉が…
見振り
手振りで
どうにか
しろ！
帝国軍ではない
どこかの兵士？
女までいる——
黒川は
ケガ人が
いないか
確認してくれ
了解


ガシャ ガシャ ガシャ


鎧も着ていない
私の知らない…
帝国や
諸候軍以外の
軍事組織――

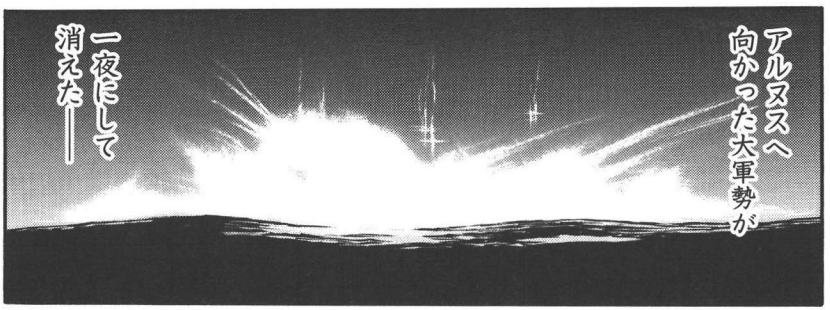

師匠
様子を
見てくる
村長――
ガシャ
ガシャ
ガシャ

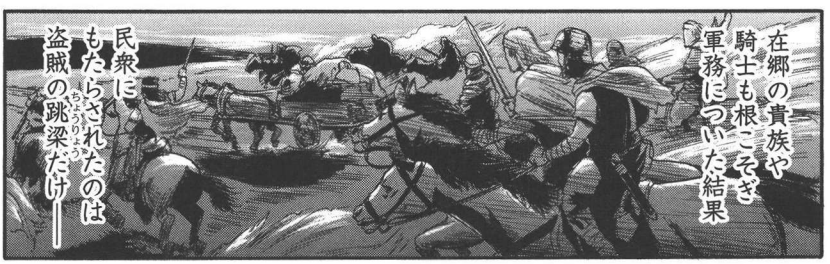

ヒヒーン
ガラガラ
ブルル
ドドドド
君！
危ないから――
タタタ
この子の状態が一番危険――
レレイ！カトー先生は？
村長 師匠は後ろの馬車
スッ
伊丹二尉 脳震盪か骨折の怖れも…
まじ!?どうしよ？
……
ブルヒヒン
キャア！
危ない!!
レレイ！


ニッ


レレイ
大丈夫か!?
この人たちが
私を助けた…?
おやっさん
よく当てたね
そうさ…
まぐれですよ

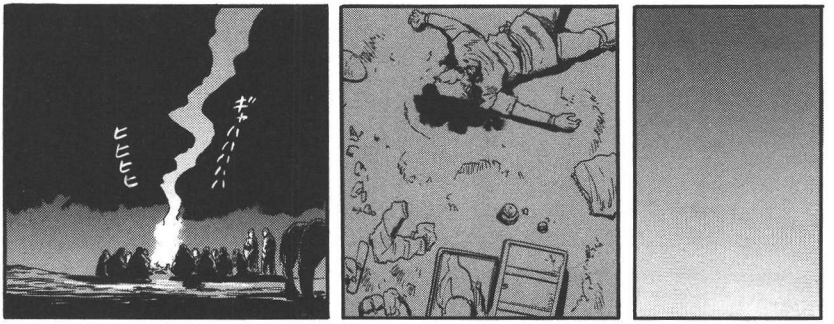


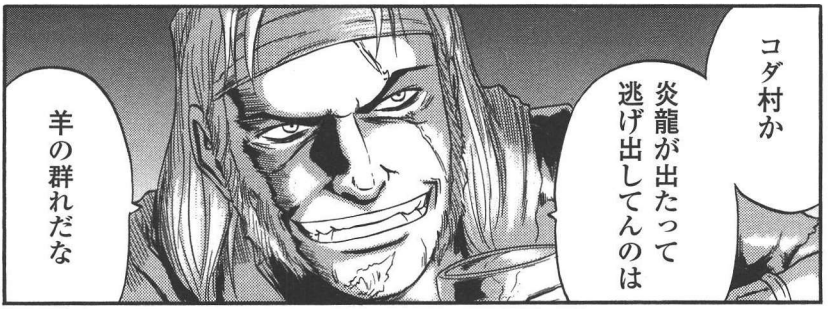

アルヌスへ
向かった大軍勢が
一夜にして
消えた――

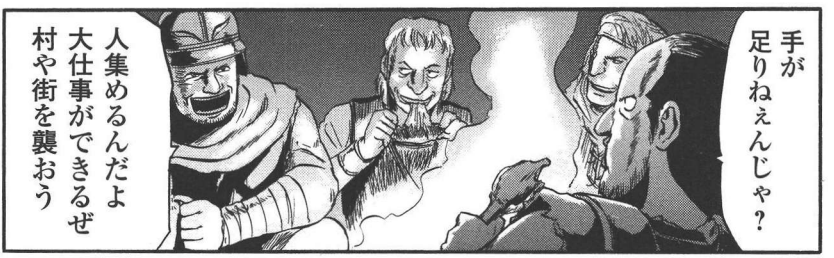

在郷の貴族や
騎士も根こそぎ
軍務についた結果
民衆に
もたらされたのは
盗賊の跳梁だけ――






ギャハハハハ
ヒヒヒヒ


コダ村か
炎龍が出たって
逃げ出してんのは
羊の群れだな


手が
足りねぇんじゃ？
人集めるんだよ
大仕事ができるぜ
村や街を襲おう


領主追い出すのも
夢じゃねぇぜ
どうです？
お頭（かしら）
盗賊の頭から
領主様か
クックックッ
悪くねぇな




ガラ
あ？


え!?
あれ…俺…か？


パチ
パチ


クスクス
クスクスクス
おじサマ方ぁ
今宵は生命を
もってのご喜捨
どうもありがとぉ


主神にかわって
お礼を申し
上げますわぁ


神があなた達を大層気に入られてぇ
お召しになるっておっしゃられてるのぉ
なっなんでぇてめぇは!?
わたしぃ？
私はロゥリィ・マーキュリー
暗黒の神エムロイの使徒
…間違いねぇエムロイ神殿の神官服だ…
じ十二使徒の一人死神ロゥリィ…！


逃げろぉ！
あら
だめよぉ
逃げちゃあ
いっ
クス
クス
だ・か・ら
決して
逃れることは
できないのよぉ
神様は
おっしゃられたわぁ
ひっ
あわっ
人は必ず
死ぬってぇ
ガッ


ギャアアア
アヒィイイイ
ゲフゥ
ハァ
ハァ
ガサ
ガサ
ガサ
なっなんで
エムロイ神殿の
神官が…
こんな所に…っ
ガッ
バチャン
うわっ
くそぉぉおおっ
なんで俺が
こんな目に…
あらぁ
あなたも他の
オジサマ達とぉ
殺したり
楽しんだり
イイ思い
したんでしょぉ？
タン
ひあっ


うっ
いっ
おっ俺はまだ
やって…ねぇ
ぐへっ
いでっ
俺はまだ…
新米だ…から
ズル
ズル
ズル
ふう〜ん
うあっ
あうっ
みんなも
ヤったんだから
最期に
ヤっとけばぁ？
私が頼んであげる
どっちが好みぃ？


あら
困ったわ
もう召されて
しまったようね
ごめんなさい
間に合わなくて
でもぉ
ビッ
せっかくだからぁ
ヤっとけばぁ？
助けてくれ！
俺がヤったわけじゃ
ないんだ！
本当だ！
まだ一人も
殺してねぇよ！
盗賊に
入ったのも
生きるため
しかたなく…
家が
貧乏で——
ハァ——
……醜い


主神は
善悪にかかわらず
人を殺すことが
罪だと言ってるんじゃ
ないわぁ
あらゆる人の性を認め
生きるための職を
尊ぶのよぉ
たとえそれが
盗賊だとしても


盗賊なら盗賊として
兵士なら兵士として
命のやりとりをする
覚悟を持って
堂々とその道を
誇ればいい


ならば私は使徒として
彼を愛したかもしれない
改心する！
真面目に働く
だから
命だけは――
見苦しい…
殺すのがいやなら
物乞いにでも
なればよかったんだわぁ
……男として
存在価値なし


…あの三人のお墓掘ってあげなさぁい


掘るって…道具が――
母親から頂いた両手があるでしょう？


いてぇ…
手が…




ほらぁ手が止まってるぅ
ヒッ


ハッ
ハッ

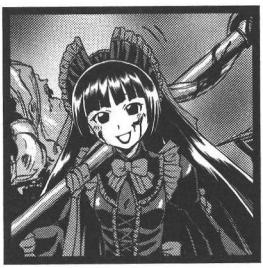



こ
これでいいか？




ズシャ


ガシャ
え…っ　ちょっ
言われたこと
やった…
やりましたよっ
助けて…
やめろおぉおっ





第五話　炎龍襲来




ガラ ガラ ガラ ガラ
カチャ


クロちゃ～ん
どう？
女の子の様子は？
伊丹二尉…
バイタルは
安定してますし
意識も回復
しつつありますわ
今も
うっすらと
開眼しています
はー
しかし
まいったなー


遅々として
進まない
避難民の列
次から次へと
湧き起こる問題
増えていく一方の
傷病者と落伍者
おまけに
この前の雨で
道路状況も最悪

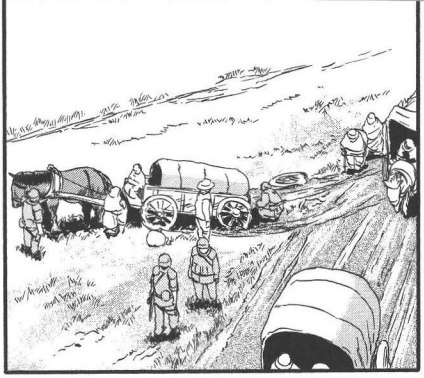

逃避行ってのは
ー
なかなか
消耗する
ものだねぇ


カッ


メリザ！
いくぞっ
それ！
ズズズ
ハイヤッ
ピシッ
ハッ
ハイッ
ピシッ
こんな所で
動けなくなったら
のたれ死にだよ
誰か
助けておくれ！
神様なんて
在るだけで
誰も救われない…
誰か助けて！
誰か…
誰か――

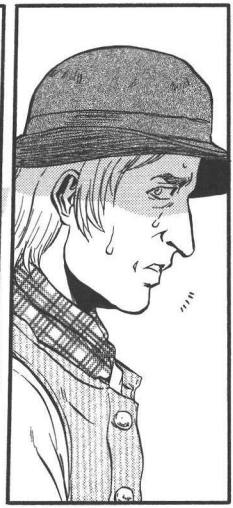

はまってるだけだ押すぞ！
ワラ
ワラ
根性見せてみろ！
１２３！
そーりゃっ
ガゴン
よーし次の馬車だ
ああの
あんた達――
ガラ
ガラ
…誰だいあの人らは？
さぁどこの兵隊だろうね
ホラ炎龍出たって村に伝えに来た連中さ
異国の人らしいが人が良すぎやせんかね


だめです隊長
車軸が
折れてます
んー
仕方ないねぇ
村長呼んできて




そんな…っ
荷と財産を
捨てるなんてっ
これからどうやって
暮らせと!?


村長…




ここにとどまっても死を待つだけじゃ
命あっての物種じゃないか
背負える分だけでも持って逃げるんじゃ


…く…
わかりました…


これで
いいんじゃろ?
すみません

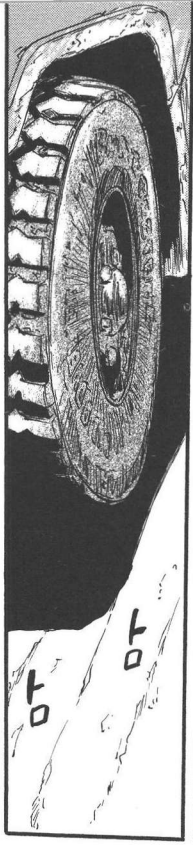

ハチ
ハチ

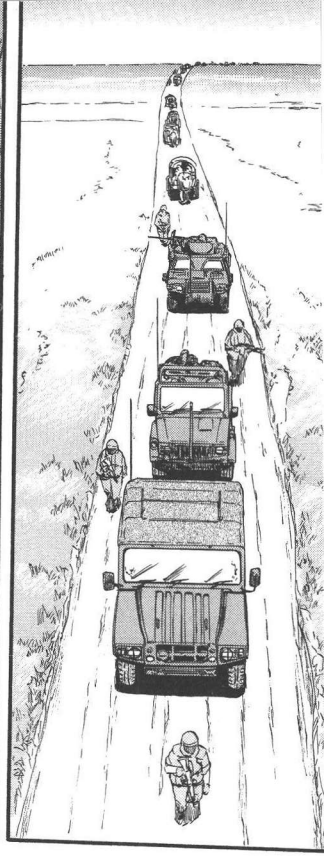

伊丹二尉…
どうして火をかけさせるのですか？


荷物を前に全然動こうとしないんだもの
それしかないでしょ？
車輌の増援を頼むわけにはいかないのですか？

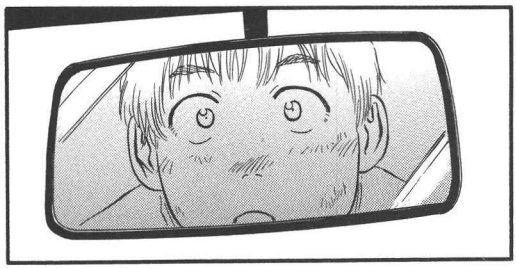

黒川ちゃん
一応ここは
エネミーラインの
後ろ側なのよね
けど大部隊が
自軍の勢力圏内で
動いたら敵さんも
動かざるを
えないでしょ？
そりゃ力ずくで
突破できなくも
ないよ？
偶発的な衝突
無計画な戦線拡大
戦力の逐次投入
瞬く間に拡大する
戦禍と住民の被害
考えるだけで
ぞっとする
ってさ
へ
そう
言われたんですね
だから
俺達が
手を借す
それぐらいしか
できないんだよ


しっかし
もうちょい速く
移動できない
スかねぇ…

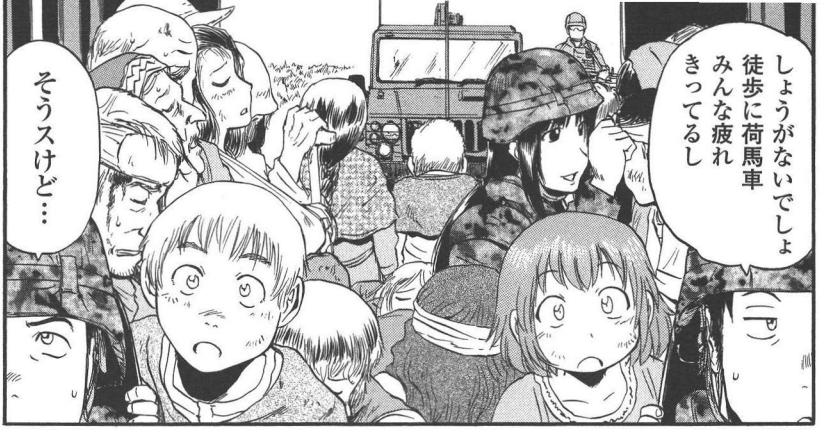

トロ
トロ



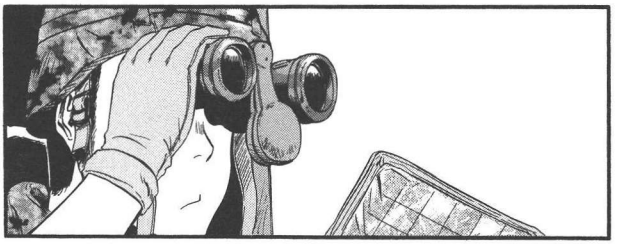

チラ



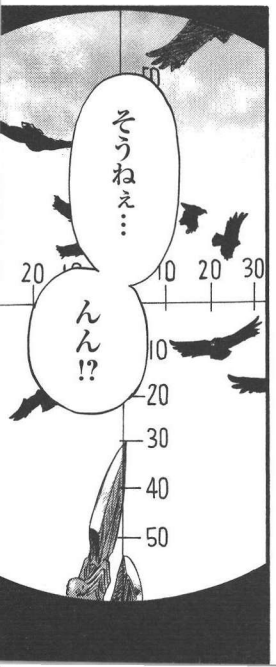

こんな遅く
走らせるの
自動車教習所の
第一段階以来スよ


しょうがないでしょ
徒歩に荷馬車
みんな疲れ
きってるし
そうスけど…



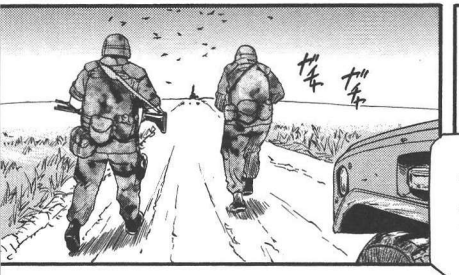



ガア
ガア
ガア
二尉
前方カラス
っスかね？
妙に飛び交って
ますよ


そうねぇ…
んん!?
20
10
20
30
10
20
30
40
50


ゴスロリ少女!?
え!?


うほっ
等身大の
球体関節人形!?


ガチ
ガチ


あー勝本 古田
銀座事件で
連れ去られた娘
かもしれない
様子
見てきて
了解


ブルル
パン パン


…あれ?
話通じてる?
なんか家出娘に
職質してる
新人警官みたい
っスね


ねぇ
あなたたちは
どこから
いらしてぇ
どちらへ
行かれるの
かしらぁ？
こっちの人か
コダ村からだよ
お姉ちゃん
ふ～ん
この変な
格好の
人たちはぁ？
なにやってんだ？
よく知らないけど
助けてくれるんだ
いい人たちだよ
嫌々連れて
行かれてるんじゃ
ないのねぇ？


炎龍が出たんだ
みんなで逃げて
きたんだよ
ここは
俺が
了解
コレ
どうやって
動いてるの
かしらぁ？
僕が知りたいよ
言葉がうまく
通じなくてさ
けど乗り心地は
荷車より
ずっといいよ
へぇ～
乗り心地が
いいのぉ？
ちょっと
つめてぇ～
コラコラコラ


ちょっとせまいよお姉ちゃん
おい！待て待て！
ん～ちょっとごめんなさ～い
小銃に触るなっいてて
わぁ何持ち込んでんだっ
足どけてくれる～？
とにかく降りろーっ
ゴゴゴ
キョロ
キョロ
ニニニ


ちょこん
ちょっと待て


おかーちゃん
のど渇いたよー
ああ…
息子だけでも…
あの緑色の
服の連中に…




ガアオオ


ワァァァァァ
二尉！
ドラゴン出現!!
隊列後方が
襲われてます！
くそっ
こんな開けた
所で…！
戦闘用意！
戸津！
軽装甲機動車(LAV)に
積んだミニミを
取ってくるんだ！
ドカッ
ドドドドド
ドドドドド


お嬢ちゃん
危ないから
荷台に移って
くれない？
？
全車 ドラゴンの気を
村人からそらすんだ！
攻撃
開始!!



第六話　炎龍迎撃


うわあああ


ドドドド
どうっ
どうっ
わぁっ
ドド
ドド
ドド
ドド


ゴゥ
ゴゥ
わぁああ
あああああ


あっ
いやぁ
助けてぇっ
いやあああっ
母ちゃん
こっち来るよっ
だめ…
もう足が
メリザ
立つんだっ


ガ
ガ
ガ
ガ
ガ


怪獣と戦うのは自衛隊の伝統だけどよ！
こんな所でおっぱじめることになるとはな！
倉田！走れ走れ！
わかってるスよ桑原曹長！
オオオオオオ
ドゥゥゥゥ
ドゥゥゥゥ
カン
キン
カン
キン
わあっ
きゃああ
軽装甲機動車牽制しろ！
LAV
キャリバーを叩き込め!!
了解！


全然効いてないっスよ!
かまうな当て続けろっ
撃て撃て撃て撃て!!


やばい
こっちに来る！
火炎（ブレス）がくるぞ！
倉田よけろ!!


ひぁあああ
倉田
まわり込め！
ono！
yuniryu!!
ono！


ono!
目だ！
目を狙え!!


いいぞ 動きが止まった！
勝本 パンツァー ファウスト！
ガガガ
ガシャ
よっと…
後方の安全確認！
馬鹿！ とっとと撃て!!


おっと
ちっ
東！
揺らすなっ
無茶言わんで
ください！
コンピュータ
制御じゃ
ないんだから
行進間射撃
なんて
無茶や！



ガク引き…引き金を引く際に力が入って銃全体をゆすってしまうこと

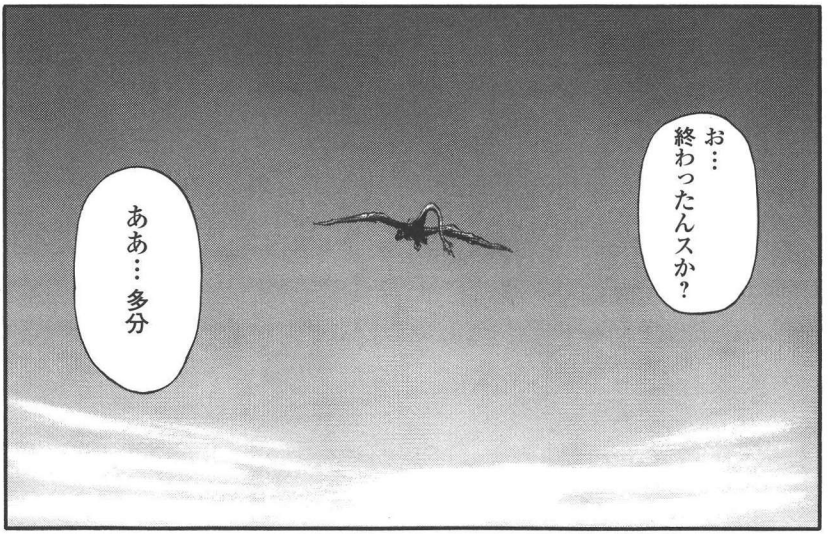

こけた!?
!
ナッ



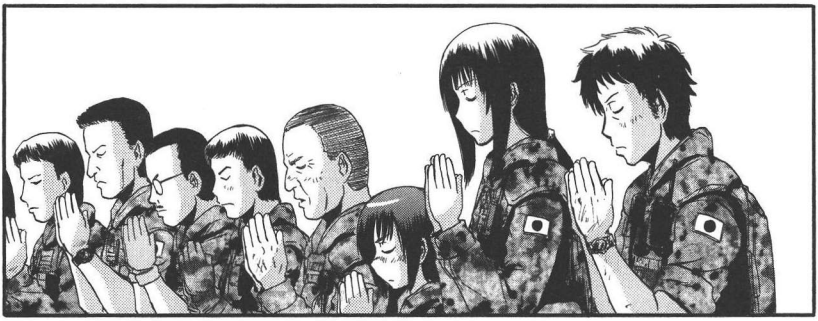





グルル
炎の弐式


お…
終わったんスか？
ああ…多分






生存者の大半は
近隣の身内の
所へ行くか
どこかの街か村に
避難するそうです


街ったって
知り合いとか
いないんでしょ？
これからの生活
大丈夫かなぁ


残りは身内が
亡くなった子供と
お年寄りにケガ人
……か
あとなにか
違う理由で
残ったのが数人
あわせて二十五人
どうしましょう？
ん～
村長に聞いて
みようか


へ？
神に
委ねる？


……


薄情と思うかも
知れんが儂らも
自分らの世話で
精一杯なんじゃ
理解してくれ
救ってくれたことには
感謝しとる




……
あの緑の人らお人好しすぎやしませんか？
泣いとったぞ
ま あんな腕の立つ連中貴族や領主がほっとかんさ
なにせ炎龍と互角に戦ったんだぞ
見返りもなんもいらないって？


さて…と




ま
いっか
だぁ〜いじょ〜ぶ
ま〜かせて！
全員乗車！
アルヌスに
帰投する！


炎龍が
撃退された!?
嘘だろ!?
そんなの
絶対無理だ!


魔導師や
エルフだって
古代龍を倒すなんて
不可能だ
本当に炎龍
だったのか?
新生龍や翼竜の
間違いじゃあ


でもあの炎龍相手に
コダ村は四分の一の
犠牲ですんだんだぜ


いったい誰が!?

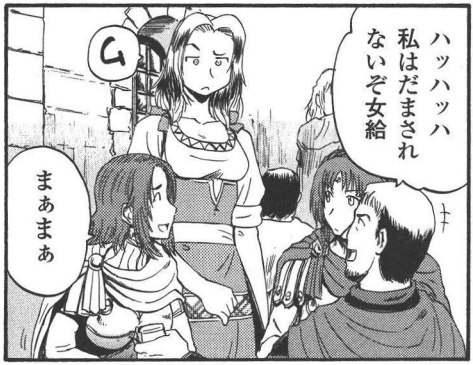
第七話　鉄の逸物



第七話　鉄の逸物

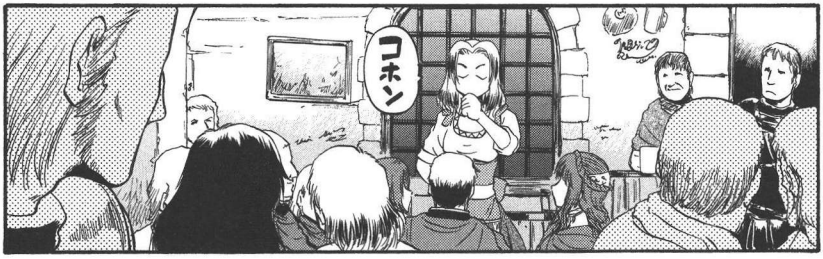

緑の斑服を着た
正体不明の
ヒト種の傭兵団…
騎士ノーマ
どう
思われます？
ガヤ
ガヤ
ガヤ
ハァ～～
なんで
侍従武官の俺が
こんな安酒場で
まずい酒を…
おしのびじゃなければ…
ハミルトン
これだけ多くの
避難民が
言うのだから
嘘ではなかろう
だが
炎龍と
いうのは
いささか
信じがたいな
私は信じても
いいような気に
なっています
ホントだよ
騎士さんたち

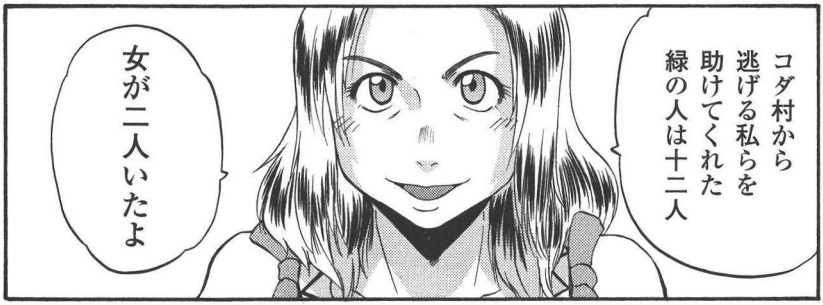

炎龍だったよ
あいつは
この目で見たんだ
間違いないよ


ハッハッハ
私はだまされ
ないぞ女給
ム
まぁまぁ


私は信じるから
よかったら
その斑服の人達のこと
詳しく教えて
くれない？

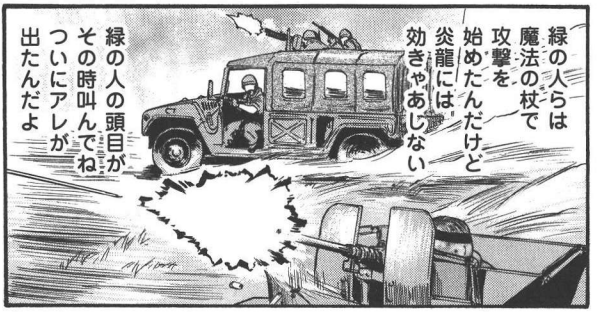

ありがとうよ
若い騎士さん
じゃ
とっときのを
披露するよ

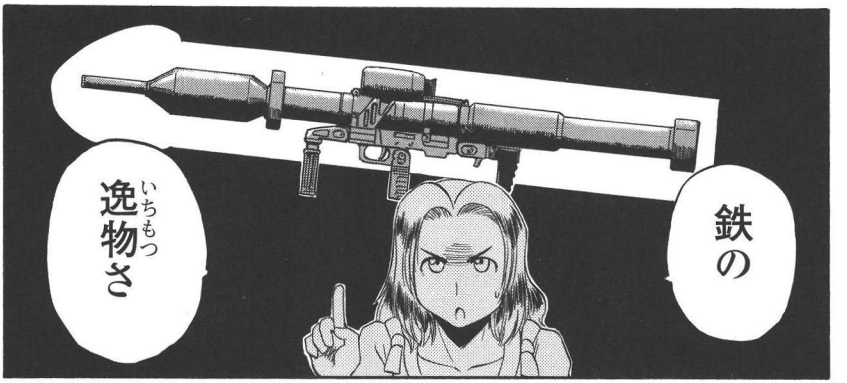

コホン


コダ村から
逃げる私らを
助けてくれた
緑の人は十二人
女が二人いたよ


女はどんな姿だった？
男ってのは皆それだねぇまぁいいや
フン
一人は背が高くてきれいな黒髪のさらっとした異国風美女
もう一人は栗色の髪で小柄な可愛い娘
牛みたいな胸でさだけど腰はちゃんとくびれてんだよ
おおおお
チッ
炎龍が現れた時もものすごい速さの荷車で助けに来てくれたんだ


アレって？

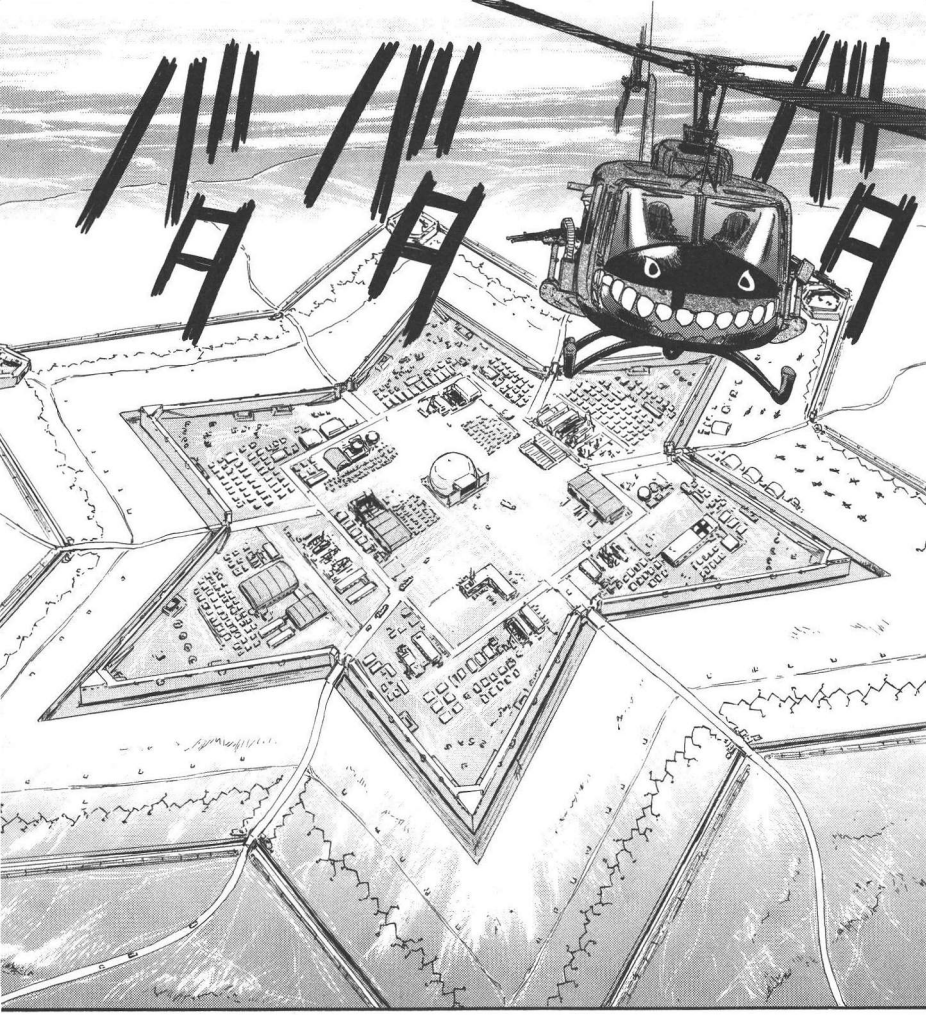

緑の人らは
魔法の杖で
攻撃を
始めたんだけど
炎龍には
効きゃあじない
緑の人の頭目が
その時叫んでね
ついにアレが
出たんだよ

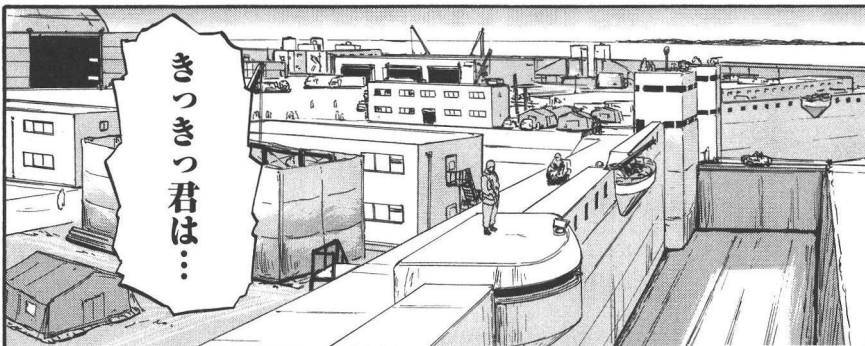

鉄の
逸物（いちもつ）さ


特大の魔法の杖に
「コホウノ・アゼンカク二」
って呪文を唱えると
とんでもない音と二緒に
炎龍の左腕が
吹っ飛んだんだ！


…鉄の逸物？


ととにかく
立派な者たちです
いかがでしょう
ピニャ殿下
妾はその者らの
持っていた
「魔法の杖」に
興味はあるが…
女 それも
鉄のイチモツとやらと
同じ物か？
似たものはあるか？
フフッ
あんたみたいなのを
カマトトって
いうのさ
逸物は
イチモツ
キシシ
ありゃ
男のナニ
そっくりだったよ
黒くて特大のね
フム…
ハミルトン
お前確か
婚約者がいたな
わっ私は
乙女です！
あんなモノの話
口にできるわけ
ないじゃないですか！
ほう
あんなモノか
あ


バタバタ




だっ誰が連れて来ていいと言った!?
あれ？
連れてきちゃまずかったですか？
檜垣三佐
装備を解いて待っていたまえ
陸将に報告してくる
ドドド
カーン
カーン
特地方面派遣隊本部
狭間陸将偵察隊の一次報告がまとまりました
おう！

どうだ
何かわかったか？

柳田二尉

ハッ

言語の問題は
ありますが
各隊平穏な一次接触が
できたようです

接触したのは
「人間」タイプが居住する
農村がほとんどです
流通している物品の
資料は報告書に――

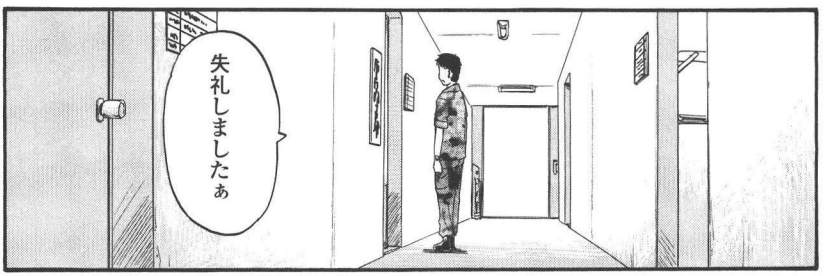
各村は「村長」によって
まとめられていますが
「国」としての政治体制は
まだ不明です

その村長が
どんな方法で
選ばれているかだな

それがわかれば
民主制かそうで
ないかわかる

住民を何人か
招けると
いいのですが…


意思疎通がうまくできない状況でまずくないか？
後々拉致とか強制連行とか…
それなんですが伊丹の隊がコダ村からの避難民を護送しています
その避難民を受け入れるというのはどうでしょう？


失礼しましたぁ


というわけで人道上の観点から避難民の保護を許可する
伊丹二尉は避難民の保護及び観察を行うように
ピリ
ピリ
要は
俺が面倒見ろってか
糧食班に戦闘糧食分けてもらって
施設でテント…
書類面倒くせ～～
よう 伊丹


お前さん
わざとだろ？

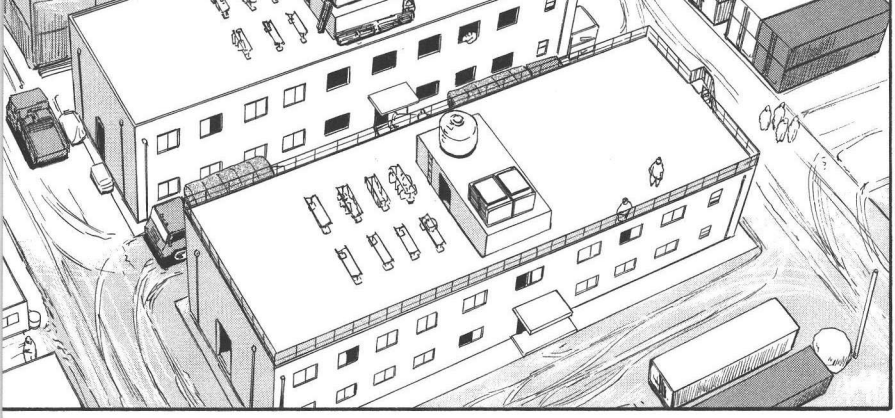

喫煙所


何がです？
とぼけるなって
定時連絡を
欠かさなかったお前が
ドラゴン撃退後に
突然の通信不良…
避難民を
放り出せとでも
言われると
思ったんだろう？


いや 異世界だし
電離層やら磁気嵐の
せいじゃ？

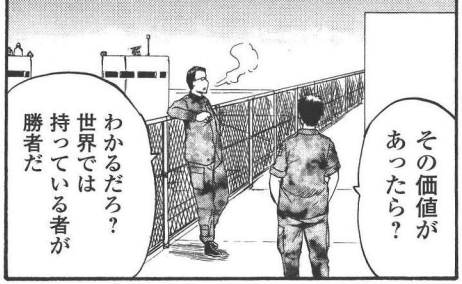

ふん
韜晦しやがって
裏方の身にも
なってみろ


いずれ
精神的に
お返ししますよ
大いに足りんね
ちょっと河岸
かえようか




いいか伊丹
この世界――
特地は宝の山だ
ミボッ

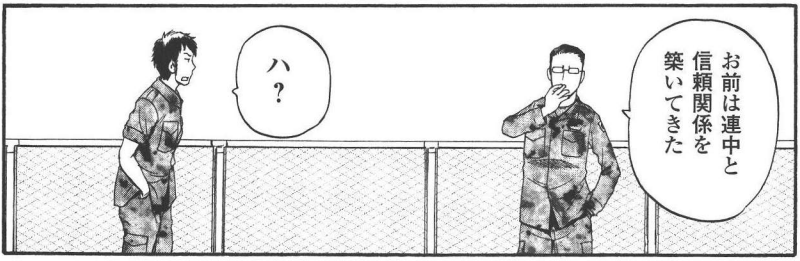

公害や
汚れのない
手つかずの自然
そしてなにより
世界経済を
ひっくり返しかねない
膨大な地下資源
文明格差は
中世と現代なみ
そんな世界との
唯一の接点が
日本に開いた


その価値があったら？
わかるだろ？世界では持っている者が勝者だ


なぁ伊丹
永田町の連中は知りたがってんだ
アメリカはともかく中露…世界の半分を敵にまわす価値が特地にあるのかを


極端な話
日本が世界から縁を切られても特地だけあればやっていけるかってことだ


柳田さん
あんたが愛国者だってのはわかった
だけどピンとこないんだよ
連れてきた子供と世界情勢の関わりが


お前は連中と信頼関係を築いてきた
ハ？


子供に聞けっての？
金銀財宝がどこにあるかって？
知ってる人間を探して情報を得られるだろう？
知ってる人間…
伊丹あんたには近日中に大幅な自由行動が許可される
だが最終目的は一つなのを覚えとけよ
たまらんねったく
柳田さんあんたせこいよ
そういう仕事だ
いままで税金でのんびりした分働いてもらうぜ
カーン カーン カーン
バリ バリ
ガガガガ
とりあえず
飯と寝床か
伊丹



書類はもーイヤ
バオオオ
メリメリ


これでやっと荷を全部降ろせるわい
儂はもう寝る
ブォォォ
ブォォォ
こんなすごいの見過ごしてたって知ったら
お父さんがっかりするわね
後で教えてあげなきゃ
賢者として理解不能なことを放っとくわけにはいかないし…
ザッ


危ないぞ
離れてろ!!
こら
出店資金のために
入隊したけど
ここでも
包丁をふることに
なるとはね
シャリ シャリ
ん?
あっちは…
移動できる
カマド?
uma-seu
seru?
あ?
ああ
大根だよ 大根
だ・い・こ・ん?
そうそう
大根
だ・い・こ・ん…
彼らのことを
学ぶには
彼らの言語を
学ぶのが先決…
シャリシャリシャリ
シャリ


はーい
集まってくださーい
名前登録しまーす
儂はカトー・
エル・アルテスタン
こっちは弟子の
レレイ・ラ・レレーナ
私はコアンの森の
ホドリューが娘
テュカ・ルナ・マルソー
暗黒の神
エムロイに仕える
ロウリィ・
マーキュリー


老人三人に
中年のケガ人が
三人
後は子供十九人
で子供の内
三人は大人って？


はい
このコは十五歳で
大人だそうですよ
15
パッ
パッ


テュカは
百六十五歳
…ホントに
エルフだねぇ


じゃあ
もう一人は？
あの
神官少女
だそうです

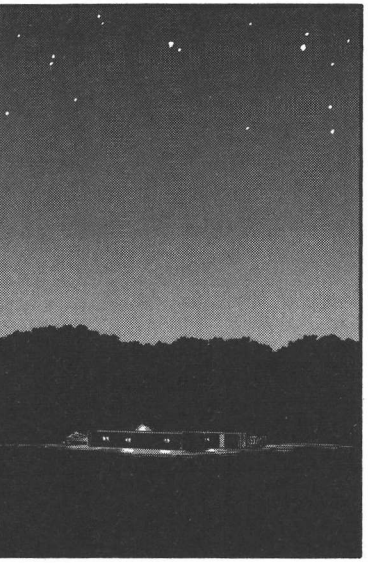

え？
まだ十五には
見えないけど
ホントに？

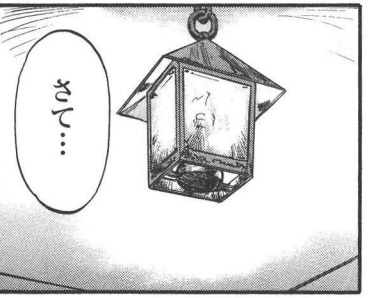

子供違う
年上
年上の年上
もっと年上


じゃあ何歳か
聞いてくれる？
アルアルアルアルアル


恐くて聞けない
何歳なの…？
？

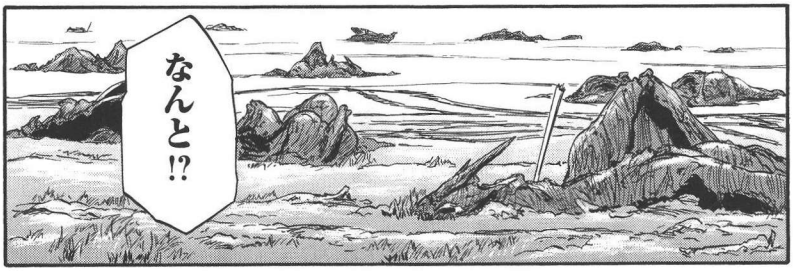

彼らには何から何まで世話になってしまった
生活費は自分らでどうにかしたいが…年寄りとケガ人と子供ばかりじゃなあ



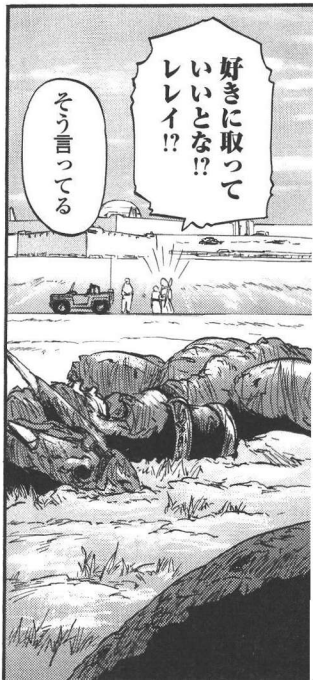

さて…

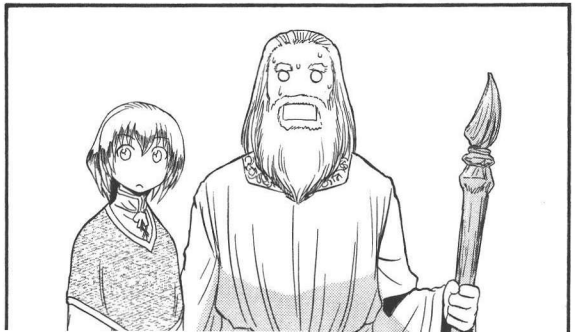

丘の兵隊に身売りするしかないかも…

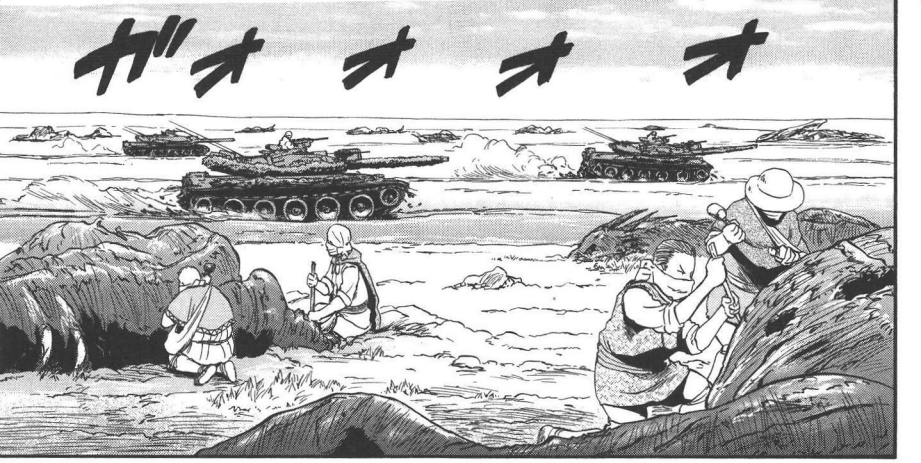

彼らに仕事があるか
聞いてみれば
そうじゃな
見たところ丘の周りには
翼竜の死骸が転がっとる
竜の鱗は貴重品じゃ
あれをどうにか…

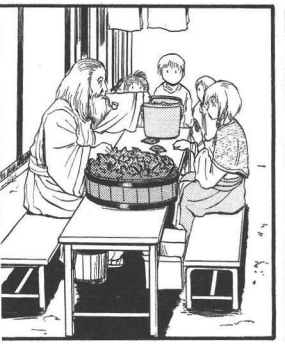

なんと!?

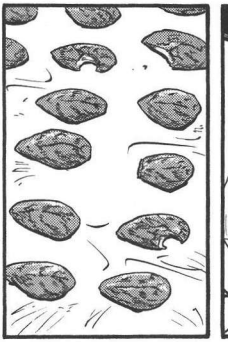

いいんじゃ
ないの？
どうせ
射撃訓練の的に
してるだけだし
自活に役立つなら
いくらでも
持ってっちゃって


好きに取って
いいとな!?
レレイ!?
そう言ってる




ガオオオオ





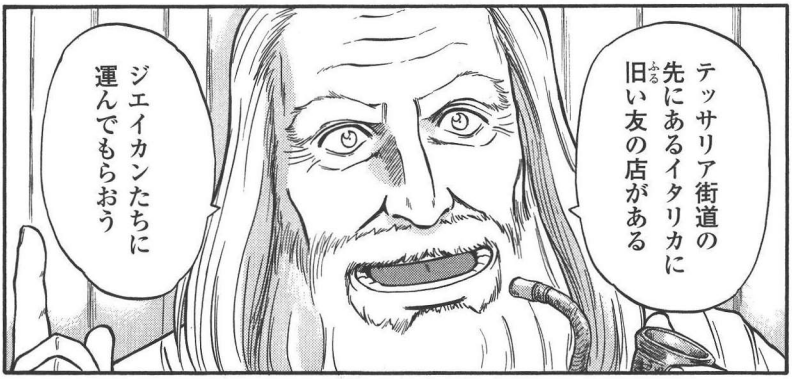



そう
銀貨一枚で
五日は暮らせる
フゥン
じゃあ
私たちぃ

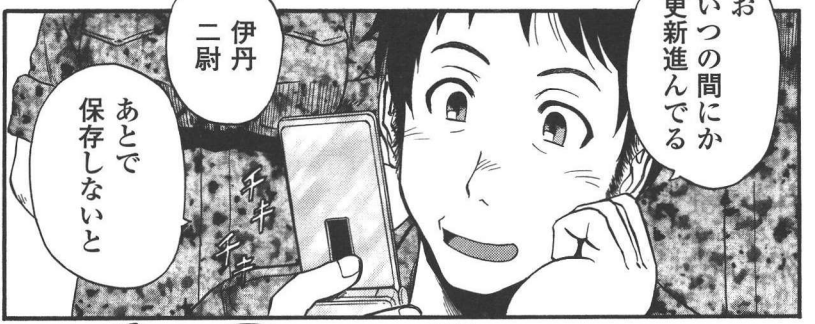

これ一枚で
デナリ銀貨
三十枚から
最高七十枚に
なるの？


大金持ちぃ？
キキ
DORMITORY
DORMITORY
ゴク…


鱗二百枚
爪三本
換金するのは
ちゃんとした
大店に任せたい
まだ
鱗はいくらでも
あるからのぉ
おお そうじゃ


テッサリア街道の
先にあるイタリカに
旧い友の店がある
ジエイカンたちに
運んでもらおう


……
毎朝新聞
特地で死者6万
自衛隊との戦闘で
毎朝新聞
おほん


お
いつの間にか
更新進んでる
伊丹
二尉
あとで
保存しないと


うほん
ごほん
Web小説は
いつ消えるか
わかんないしなー
特地でやっと
携帯使える
ようになったし♬
あ――
二尉？
二尉！
ぐおっ


話を聞いて
下さいませんか？
おおお
資料1


でなによ？
テュカの
ことです

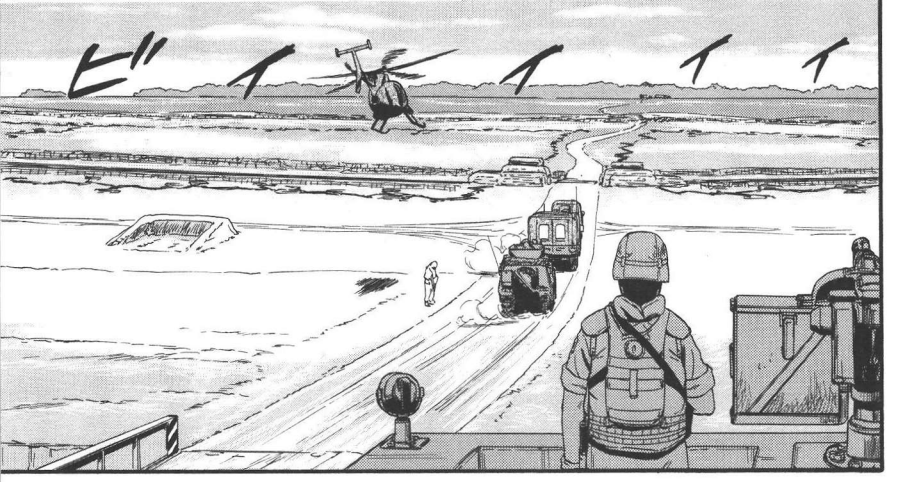

ガラ
栗林（クリ）～～
格闘徽章（きしょう）持ちの
爪先は
武器だぜ？


彼女の様子が
おかしい？
JGSDF
はい
食事 衣類
居室など
すべて二人分
求めてきます
ですが食事は
一人分だけ食べて
もう一人分は
手をつけないんです
衣類は
男物を請求して
くるんですよ？
ピク
…理由
聞いてみた？
特地資料 伊丹
レレイちゃんを
通じて尋ねたの
ですが
「わからない」
「食事時に」
「いない」
そうです
レレイちゃんも
まだ日本語が上手
じゃないので——
……


脳内彼氏を
飼っているとか？
それならば
いいのですが…
あるいは
「亡くなった家族を
一定期間生きてるかの
ように扱う」
という葬送の習慣かも
しれませんし
カトー先生には？
先生も
よくわからない
そうです
彼女はエルフという
種族の中でも
希少な部類らしく…
やっぱ
妖精種の
エルフか～
よく
話し合って
みるしか
ないんじゃない？
はい…
けど あまり
打ち解けて
くれなくて…
え？
人気者の
黒川（クロ）ちゃんに？
それは
困ったな
栗林（クリ）は
拳で語り合う
タイプだしなー
にゃ!?


隊長
そろそろ
出発時間です
え？もう？
まぁ今から
偵察ついでに
鱗を売りに行く
彼女らを連れて
街まで行くことだし
時間があったら
俺も話してみるよ

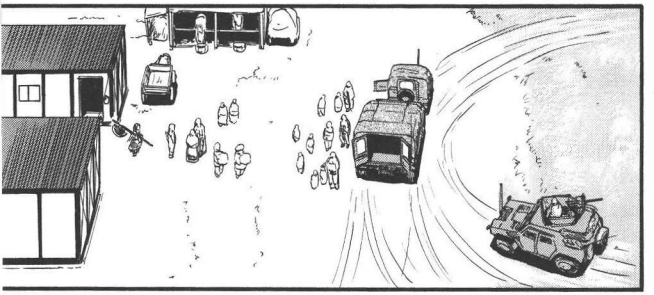

分隊
横隊！
分隊
方陣！
隊長
準備完了
しました
よし
弾込め！
安全装置！
ここで海自では
「合戦よ～い」とか
言うらしいけど
もしかして
アニメネタ？
……
とにかく
営門出たら
戦闘地域って
ことになってる
各員
それなりに
気を
張ってくれ


ビィィィィィ


隊長
竜の鱗って
やっぱいい値が
つくんスか？


そりゃ
倉田
RPG（ゲーム）じゃ
定番の
アイテムだし
あと馬の
引き取り先も
街で探す予定


ああ
戦闘後に
保護した？
街に
カトー先生の
知り合いが
いるってさ




これ
ふたつね
はい
わかりました

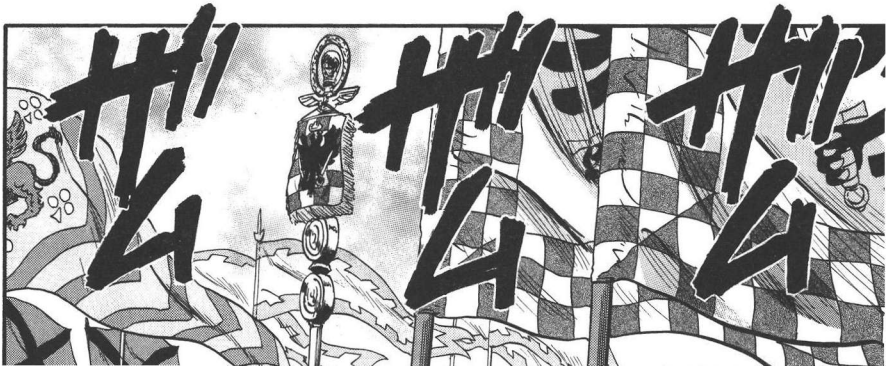

ジエイカン達がいれば街まで安全
ん？何？
別に…
ねぇ レレイ
そのリュドーって人の店があるイタリカって遠いの？
少し
テッサリア街道を西ロマリア山麓


……
デュラン陛下…
…ピニャ殿下か
なんじゃ…？
わざわざ帝都から
は…敗軍の将を
笑いに来たのか…？


滅相(めっそう)もない！
しかし…
エルベ藩王たる
あなたがたった一人で
なぜこのような所に
生き残った家臣は
国に帰した…


いったい…
アルヌスで
いったい
なにが…


なにも聞いて
おらぬのか？
連合諸王国軍
十万の兵が
どうなったか…


ザム
ザム
ザム




ズ ズ ズ ズ ズ
連合諸王国軍か…


さて デュラン殿
どのように
攻めますかな
リィグゥ公
そうですな…
アルヌスに先発した
帝国軍によると
異世界の兵は
穴や溝を掘って
こもっている様子
これほどの軍を
もってすれば
鎧袖一触(がいしゅういっしょく) 戦いにも
なりますまい
そのような敵
帝国軍なら
簡単に打ち破れる
だろう…


では なぜ
モルト皇帝は
連合諸王国軍など
呼集したのか――
リィグゥ公
戦いに油断は
禁物ですぞ
ハハ 貴公も
歳に似合わず
神経が細かい
敵はせいぜい一万
二十一カ国 三十万を
号する我らが合流すれば
自ずと勝敗は
決しましょうぞ
報告！
前衛のアルグナ王国軍
モゥドワン王国軍
続いてリィグゥ公国軍
アルヌスへの前進を開始！
うむ
帝国軍と
合流できたか？


それが帝国軍の姿が一兵も見えません！
なに!?
帝国軍はどこだ!?
後衛にもおらんのか!?
まさかすでに敗退——

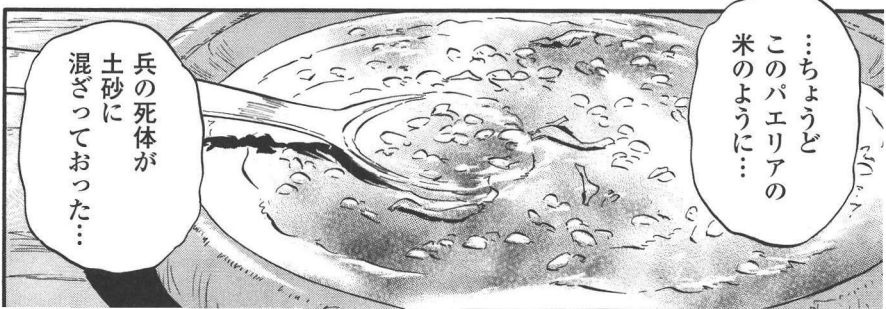



陛下！
敵の魔法
攻撃ですぞっ
こんな魔法
見たことないわ！
敵の姿も
見えておらんぞ！
全隊
亀甲隊形
亀甲隊形ー!!
うわぁ
うう…


これは戦ではない！
こんなものが
こんなものが戦であってたまるか！


ズドドドドド
なっ 何事だ!?
アルヌスが
噴火したのか!?




…ちょうど
このパエリアの
米のように…
兵の死体が
土砂に
混ざっておった…


り…
両国の王は…？
なんということだ…
三度目の総攻撃で…
丘の中腹まで我が軍は進んだのだが…
鉄の荊(いばら)に阻まれ――
降ってきた光の雨に
吹き飛ばされてしまった…

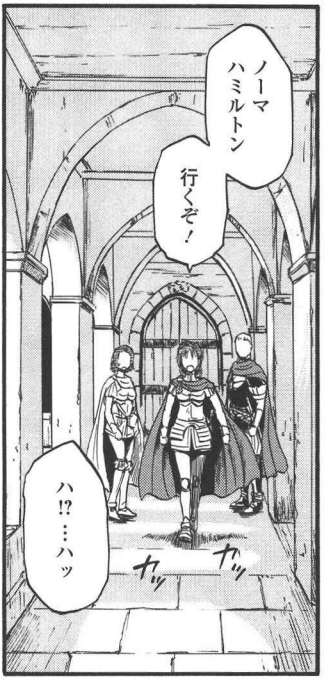

連合諸王国軍は
壊滅した…
生き残りは
皆 逃げた…
陛下…
帝都へ 医者の
手配を致します
我らの下で
お体を——
姫には悪いが
帝国の
世話にはならぬ
もう儂も
長くはもつまい
姫 帝国軍は
我らより先に
敗れておったの
だろう？
それを承知で
皇帝は
連合諸王国軍を
招集したのだ
いつ帝国に
牙を向けるかも知れない
我らの始末を…
敵に押しつけたのだ


帝国軍が敗れたのは存じておりました
ですが どのような敵が待ち受けているかも知らせていないとは——
姫…
連合諸王国軍は大陸を守るため死力を尽くして戦った
だが敵は背後にいた…
帝国軍こそ我らの敵だったのだ
陛下！ せめてお教えください
教えてやらぬ
敵はどのような者達であったか！ 後の戦いのために——
知りたくば姫自ら丘（アルヌス）へ行くがよい


そうは
参りません
陛下が何も
言わず冥府へ
渡られたのなら
妾は兵を率い
エルベ藩王国を
焦土といたしましょうぞ
なんと…
皇帝が皇帝なら
娘も娘か…
やるがよかろう
冥府で我が一族と共に
そなたらが来たとき
嗤ってやりますぞ
ガハハ
帝国は…
負けません
陛下
強者の自由が
まかり通るのは
仕方のないことだ
だが よいか
姫…


アルヌスの敵は
神の如き
脅威の軍隊
帝国より
さらに強いぞ！
帝国自ら
呼び込んだ敵に
帝国は
敗れるであろう！
その時になって
後悔するがよいわ!!


ゴボ
ゴボ
陛下 お気を
鎮めて…
バサッ


ノーマ
ハミルトン
行くぞ！
ハ!?…ハッ
カッ
カッ






姫様…
「我に続け」とか
言って駆け出さないで
くださいよ


ハミルトン…
妾はそこまで
馬鹿ではないぞ！


しかし…
駆け出すとしても
それは帝都へだ


しかし
ハミルトンは
妾の
心の内を
よく読む…
ひっ姫っ
なにを!?
ザッ ザッ
いや 前から
本当はお前
男じゃないのかと
思っていてな
ゆるせ
ハ?
ともかく
アルヌスへは
行かねばな
グレイ
この先は?
アルヌスの手前に
イタリカの街が
ありますな


イタリカか
フォルマル伯爵領だったな
あ～姫？アルヌスまでこの人数で？
危険では…？
はっきり言って危険だハミルトン守ってくれよ


特地か…
中華人民共和国 北京


なぜ「門」は
日本などに…
よりによって…


北京に「門」が
開いてくれていれば
誰にも邪魔されず
すべての問題が
解決していただろう
特地が必要なのは
我が国だと
思わんかね？
第九話 イタリカの危機


その通りです
董徳愁主席
日本の
独占だけは
許せません
うむ
日本政府には
友好的な外交で
対応しつつ
その行動に
制約を課すよう
工作したまえ
十三億人民は
この国にとって
荷が重くなった
半数を特地に
送り出したい
特地に
もう一つの中国を
作るのだ
そうなれば
喜ばしい
ことだな



第九話　イタリカの危機

人類の歴史は
戦争と侵略と
迫害のくり返しと
言ってもいいでしょう

スペイン人による
アステカ・インカ征服
アメリカでの
ネイティブ・アメリカン
ナチスによる
ユダヤ人迫害

そして
パレスチナ問題——
強者が弱者を武力で
攻撃するような行為は
世界で今も続いています

もしかすると
我々日本人も

同じことを
しているのでは
ないでしょうか

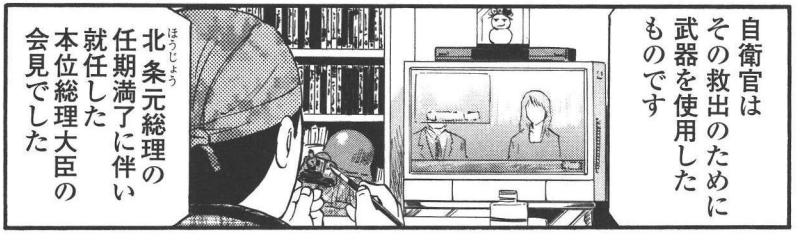
民間人死者130人

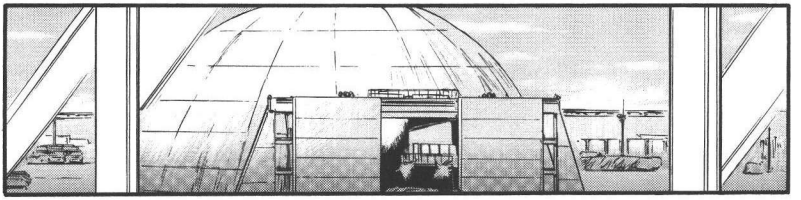
政務次官答弁に虚偽？

不透明な特地の戦闘
国会で追及へ

自衛隊の失態か？


本位総理！
特地での戦闘で民間人被害者は出なかったのですか？
政府は自衛隊の行動を把握していないのでは？
えー
政務次官が国会で答弁した通り
民間人の被害者は――
特地の通称「怪獣」による被害者でありまして――

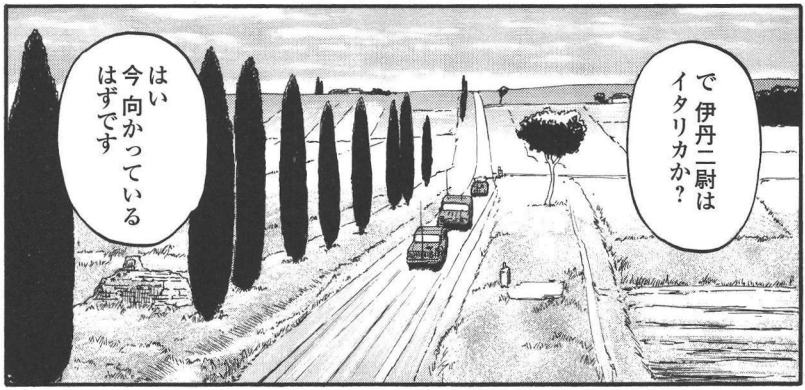

自衛官はその救出のために武器を使用したものです
北条元総理の任期満了に伴い就任した本位総理大臣の会見でした

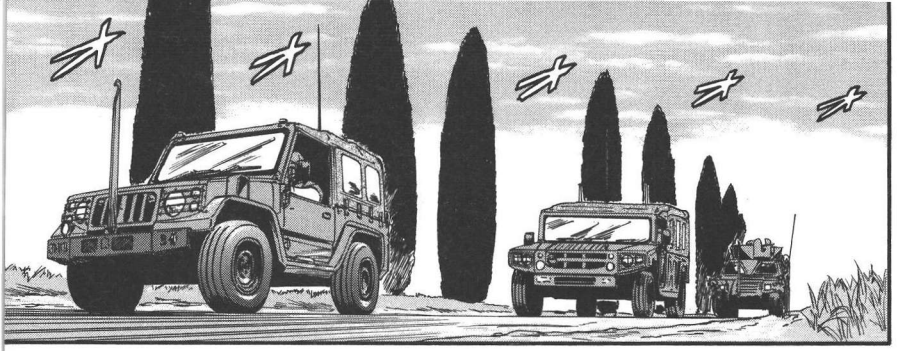



……わかりました
ではそのように手配します
嘉納大臣
フー――
失礼します
狭間陸将
滑走路の施設状況を――
どうしました？
ギッ


民間人に被害が出たときの状況について参考人招致だそうだ
誰をですか？
伊丹二尉と現地人被災者
伊丹二尉を？
あれは「ドラゴン」による被害だと――
報告したよ
だが先生の中には疑ぐってる方々がいるそうだ


自衛隊（われわれ）の失態ではないかとね


で 伊丹二尉はイタリカか？
はい 今向かっているはずです



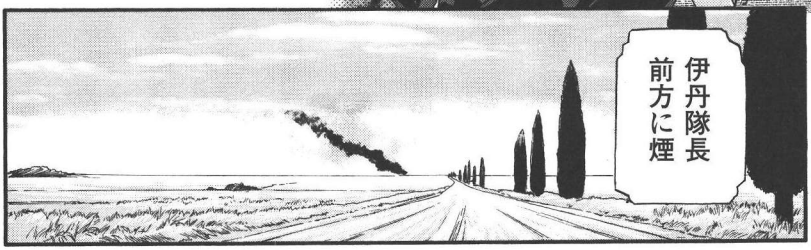


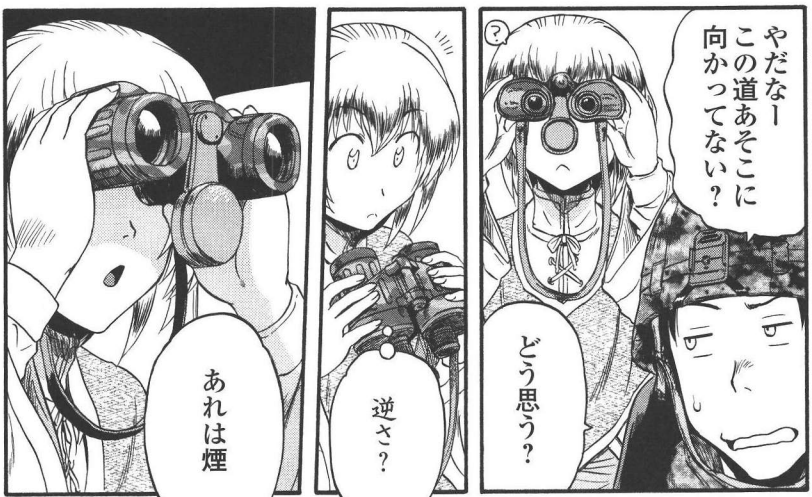




ハイポート走…小銃を「控えつつ」したまま走ること


倉田
あの二人 なに
話してると思う？
なんか色っぽい話
みたいな
感じっスね
？


伊丹隊長
前方に煙


やだなー
この道あそこに
向かってない？
どう思う？
逆さ？
あれは煙


理由は？
畑焼く煙ではない季節違う
人のした何か『鍵（カギ）』？ でも大きすぎ
あの辺りがイタリカのはずですが
『鍵（カギ）』じゃなくて『火事（カジ）』ね
全車 周辺と対空警戒慎重に接近する
なに？
クス
血の臭い


イタリカ
フォルマル伯爵領
テッサリア街道と
アッピア街道の
交点に発展した
交易都市である


前当主の急死を受け
他家に嫁いでいた
長姉と次姉が
ミュイの後見人を巡って
争っていたのだが
帝国の
異世界出兵に
参加した両家の
当主が戦死


現当主ミュイ
――十一歳

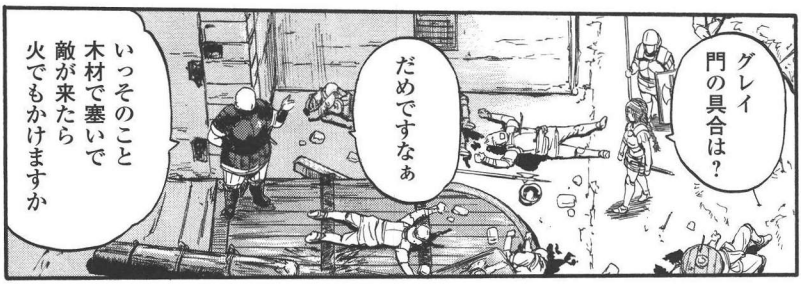

フォルマル家に
かまう余裕のなくなった
両家は兵を引き揚げ
結果 不正がはびこり
治安が悪化した
そして――


ワワワワ
ヒュ
くそっ
退け退けーっ
ぐあっ


ノーマ
ハミルトン！
無事か!?
生きて
ぜー
ぜー
ま～～す


姫様
小官は心配して
もらえんのですか？
グレイ
貴様が無事なのは
わかりきってる
姫様ぁ
なんで私達
こんな所で
盗賊を相手に
してるん
ですか？
仕方ないだろう
異世界の軍が
イタリカ侵略を
企らんでると
思ったんだから！
イタリカが襲われてる
って噂を聞いて
駆けつけてみれば
まさか
連合諸王国軍の
敗残兵崩れの
盗賊団だとは…


お前たち
休むのは後だ！
盗賊どもは
また来るぞ！
三日持ちこたえれば
妾の騎士団が
到着する！
死体を片付け
柵を補強しろ！
急げ急げ急げ！

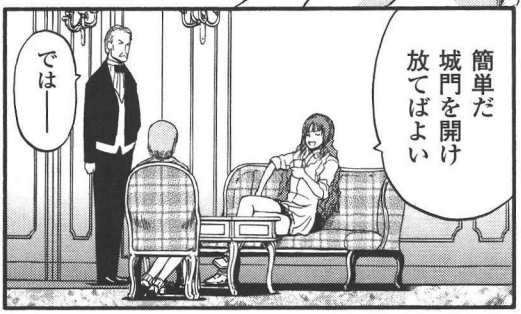

グレイ
門の具合は？
だめですなぁ
いっそのこと
木材で塞いで
敵が来たら
火でもかけますか


敵影はないな？
ノーマ！
そっちも交代で
食事と休息を
取らせろ！
はい！
今のところ


皆さーん
食事を用意して
参りましたよー


グレイ
妾は館で
食事を摂ってくる
後は頼むぞ
ハッ
お帰りなさいませ
皇女殿下


すまんが
なにか
食べ物を
かしこまり
ました


簡単だ
城門を開け
放てばよい
では——


その代わり
全てを奪われるぞ
女は陵辱され
男は殺される
妾も五十人百人とは
正気を保つ自信は
ない
ミュイ伯爵
令嬢は
どうかな？


皇女殿下
スッ


連中とは
話し合いで
どうにかできない
でしょうか？


ミミュイ様は
まだ十一歳ですぞっ
ひっ…
ならば
戦うしか
あるまい？
クラ…
おまたせ
しました
うむ
……
物足りん
肉はないのか
いけません
疲労の強いとき
味の濃い物は
胃にもたれます
お前
攻囲戦の
経験が
あるのか？
三十年ほど前
今は帝国領に
なっております
ロサの街で
…そうか
では客間で
休ませてもらう
火急の伝令は
そのまま通せ
…妾が
起きなかったら
なんとする？
水を頭から
ぶっかけて
叩き起こして
さし上げますとも


ふう…


正規兵は少数
民兵は勇敢な者から
死んでいく
士気は
最低…
こんなものが
妾の初陣だと……


皇帝モルトの
五番目の子である
ピニャ・コ・ラーダは
側室の子であるが
皇位継承権
十位を持つ
やんちゃで周りを
困らせていた彼女が
「騎士団ごっこ」を
始めたのは
十二歳の頃

女優だけの
歌劇を見たのが
きっかけといわれる

帝都郊外の
使用していない建物で
貴族の子女を集めた
彼女の軍隊ごっこは

子供の教育にもいいと
回を重ねるごとに
親たちには好評になり

数年後には
「訓練」は二～三ヶ月に
及ぶようになった

あげくに
正規軍教官による
本物の軍事教練

騎士団では
自立 規律心
敬愛 愛護
連帯感が育まれ

義理の兄弟姉妹関係を
結ぶ儀式もあって
独自の気風さえ
確立されていた

ピニャ十六歳
薔薇の咲く頃

男性団員が卒業
そのまま
軍人への道を
進んでいく中

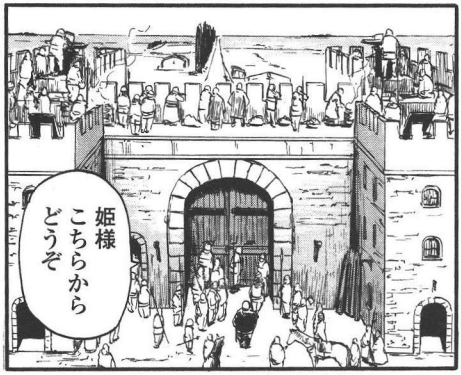
彼女は女性団員を
主とする
薔薇騎士団を
設立した

周囲からは儀杖兵のような
存在と思われていたが
ピニャはあくまで実戦を希求
その騎士団が現在
イタリカへ向かっていた――

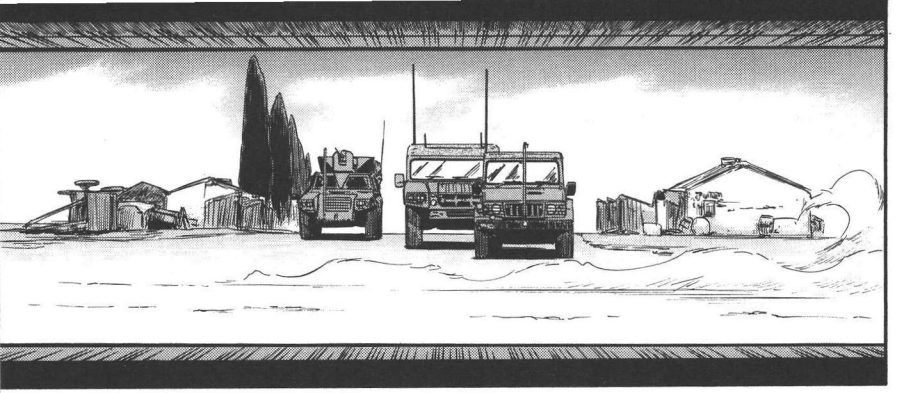

なっ何事だ!?
敵か!?



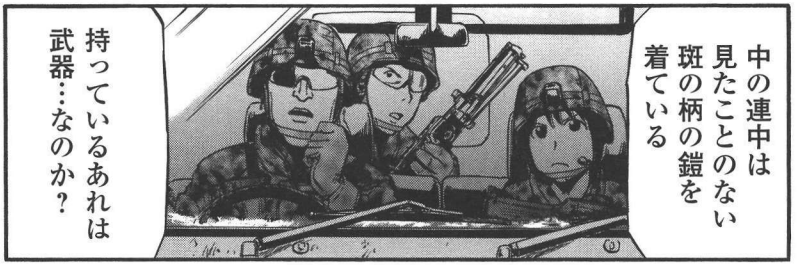

はたして
敵か味方か
ともかく東門にて
ご自分の目で
ご覧ください


姫様
こちらから
どうぞ


なに?

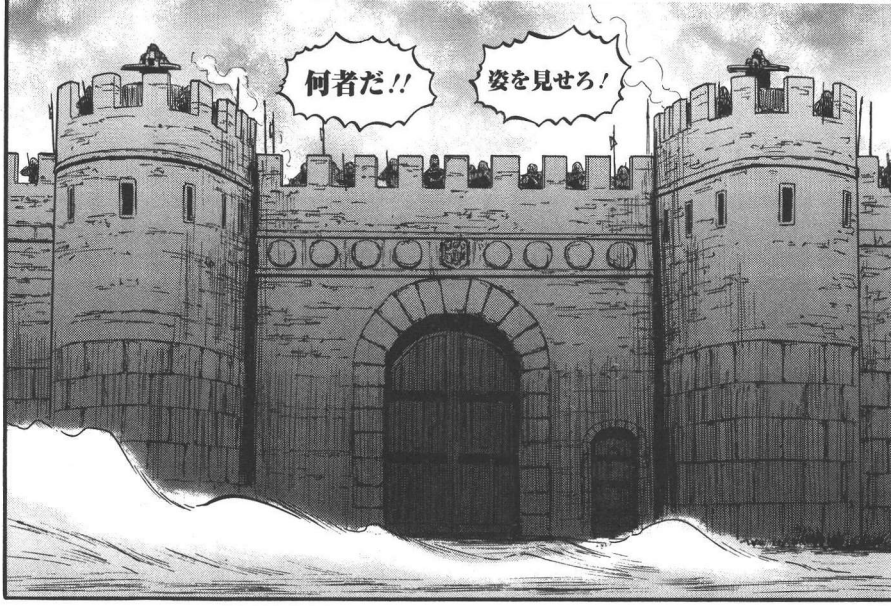


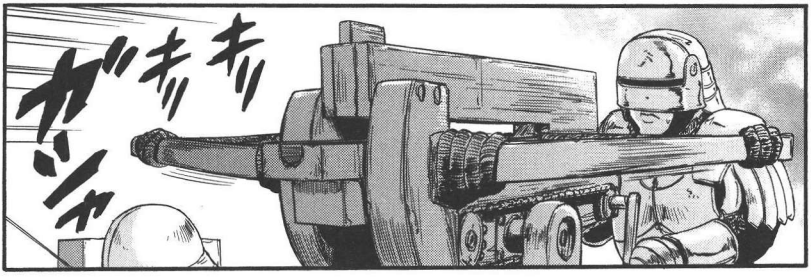

なんだあれは？
攻城用の
木甲車か？
前の二台の
屋根は布だ
長弩（ちょうど）があるな
後ろのは…
鉄製か？


中の連中は
見たことのない
斑の柄の鎧を
着ている
持っている
武器…なのか？


ノーマ！
他に敵は
見えません！


何者だ!!
姿を見せろ！


何者だ!!
姿を見せろ!

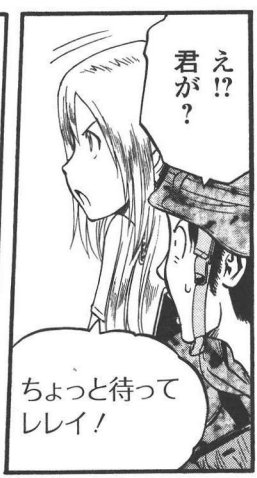

キリキリ
ガシャ


大歓迎だねぇ
どう見ても戦闘かなにかあった後スよ?
熱湯とかかけられるのは勘弁してほしいスねー


熱湯？
やだなぁ
火傷（やけど）してまで
生き残るなんて
最悪だぜ？

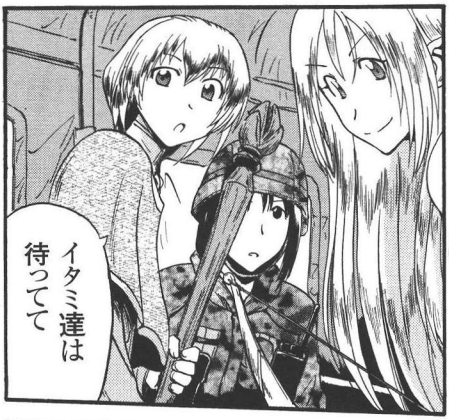

お呼びでない
みたいだから
他の街にしない？
とりこみ中の
ようだし
巻き込まれたら
君達も危ないし
安全安心路線で
却下


入り口は他にもある
ここがだめなら
他にまわればいい
イタミ達は
待っていてほしい
私が話をつける


え!?
君が？
ちょっと待って
レレイ！


なんでこの街に
こだわるの？
私達を助けて
くれてるこの人達を
私達の都合で
巻き込んでいいの？


だからこそ
行く
私達は
敵ではないと伝える
恩を受けている
イタミ達の評判を
落とさないために


…わかった
わたしも行く
ちょっと待って
矢除けの
加護を…
イタミ達は
待ってて




……


いたいけな
美少女だけ
危ない目に
遭わせて
大人として
男として
自衛官として
いいのか!?


…こりゃ
行かないわけには
いかんでしょ
いや
行かせてくれ
誰も
行くなと
言って
ませんわ

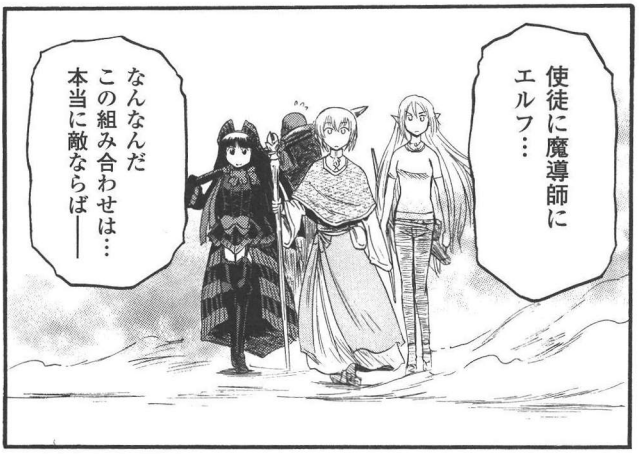

……
桑原曹長
後は頼んだよ


誰か
出てきたぞーっ
魔導師…
あの杖 リンドン派の
正魔導師だ
それに
金髪碧眼のエルフ
なんだあの服は？
男をたぶらかす
つもりか？
しかし精霊魔法は
やっかいだな
油断している
今のうちに
弩銃(どじゅう)で——
ズッ
!!
あ…
あれは…

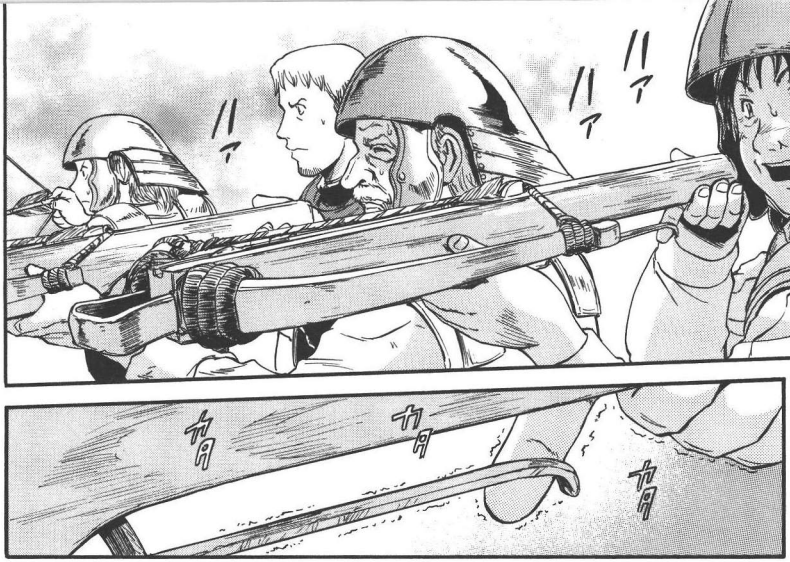

ロウリィ
マーキュリー

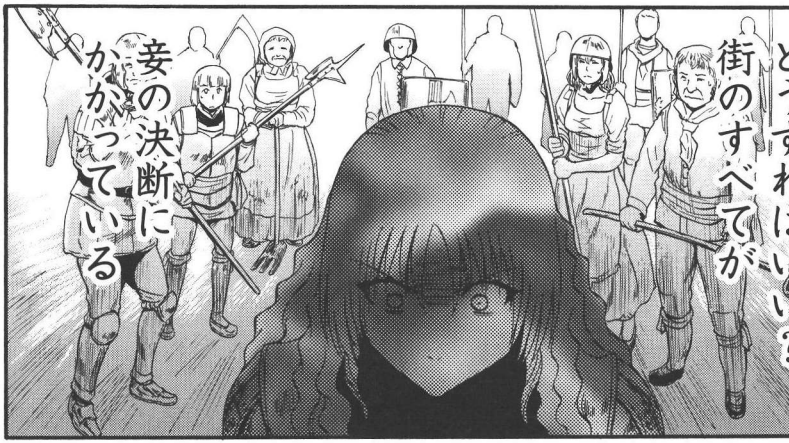

あれが噂の死神ロゥリィですか？
ああ 以前国の祭祀で見たことがある


ここのミュイ様と変わりませんな
あれで齢(よわい)九百を超える化物だぞ！


使徒に魔導師にエルフ…
なんなんだこの組み合わせは…本当に敵ならば——


エムロイの使徒が盗賊なんぞに加わりますかな？
あの方達なら
やりかねんのだ
ハ？
亜神たる使徒を含め神という存在はヒトには理解できんのだ
どんなえらい神官であろうともな
神の行いはただの気まぐれと言う者さえおる
結局の所 人々は神官どもがいう信仰という詐欺にひっかかっておるのかもしれん
し小官は何も聞きませんでした
どうするピニャ
決断しろ！時間はないぞっ



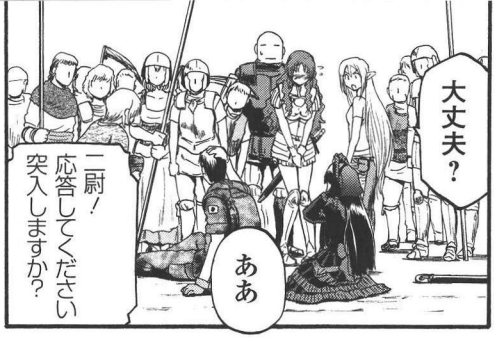


ロウリィ達は
盗賊に与しているのか
——否
それならばすでに
街は陥ちているはずだ


妾にはもう士気を上げる術がない
このままでは盗賊に負ける！
彼女達が何用で来たかは知らぬが
こうなったら入城を拒むか
姫!?
ガラッ
よく来てくれた!!
強引に仲間にするまでだ!!


……？
キィ
もしかして
妾が？
※

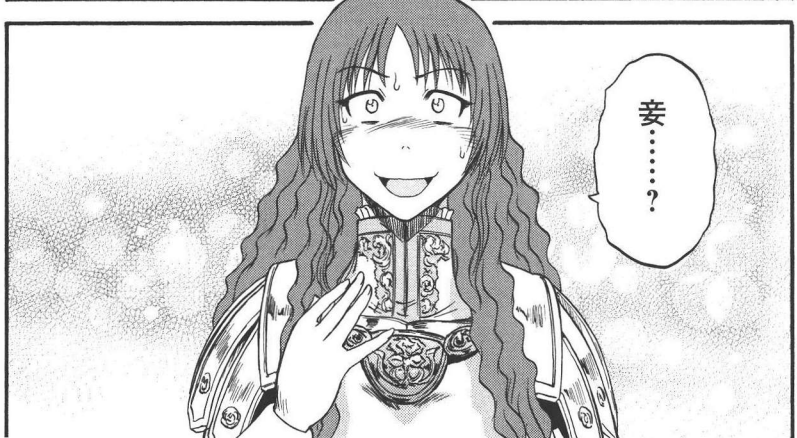

お重い
この鎧どうやって脱がすの？
あわわわ
なんだなんだ
大丈夫気絶しただけ
あなたどういうつもり!?
ゴブリン以下よ!!
城内にはいれてしまった
……
扉の前に人がいるかもと思わないの？
ドワーフだってホビットだって気をつけるわ！あんなことしてっ
ガバッ
ガミ
ガミ
ガミ
んん…
わっ

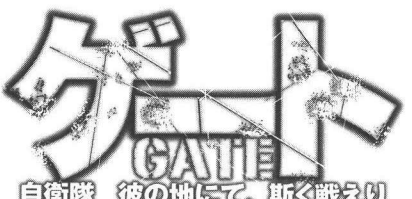

大丈夫？
ああ
一尉！応答してください
突入しますか？


あらぁ
気がついた
ようねぇ


ちょっと
気を失ってた
待機しててくれ
状況を確認する
了解
いてて…
で誰が
今どうなってるか
説明してくれるの？




妾……？


ゲート
GATE
自衛隊　彼の地にて、斯く戦えり

超エンタメファンタジー!

大ヒット!
シリーズ
24万部
突破!

戦争勃発!

爆発的人気のネット小説、待望の書籍化!











1.接触編　2.炎龍編　3.動乱編　4.総撃編　5.冥門編

単行本／定価：本体各 1700 円＋税



20XX年、突如として東京銀座に「異世界への門（ゲート）」が開かれた。
中からあふれ出た鎧や剣で武装した「異世界」の軍勢と怪異達。
阿鼻叫喚の地獄絵図。陸上自衛隊はこれを撃退し、
門の向こう側『特地』へと足を踏み入れた――

イラスト：Daisuke Izuka



「ゲート 自衛隊 彼の地にて、斯く戦えり」の柳内たくみ、待望の最新作！

氷風のクルッカ

雪の妖精と白い死神

柳内たくみ
Takumi Yanai

フィンランドの天才狙撃手シモ・ヘイへの超人的伝説がライトノベルでよみがえる！

憎きヴェナヤ軍打倒を誓い、男性としてスオミ軍に入隊した17歳の少女クルッカは、そこで「白い死神」の異名を持つ狙撃手シモ・ヘイへと出会う。
「雪の妖精」と「白い死神」、二人の天才狙撃手が巨万の侵略軍を撃って撃って撃ちまくる！
歴史的侵略戦争<冬戦争>を舞台にした、超ド迫力天才美少女スナイパー小説、誕生！



定価：本体1600円+税　ISBN 978-4-434-16731-7

Illustration：有坂あこ

アルファポリスで読める選りすぐりのWebコミック!

アルファポリス WEB漫画 selection!

無料で読み放題!

2012年1月現在

好評連載中!

大人気小説が待望の漫画化!



蛟堂報復録

漫画：瀬野春紀
原作：鈴木麻純

漢方薬局を兼ねた雑貨屋は表の顔。真の姿は……報復屋！ 現代に生きる天才陰陽師・三輪辰史が、あなたの恨みをはらします。業を背負う覚悟と金があるのなら、その恨み、蛟堂に預けてみませんか……。報復にかかわる妖しく哀しい幻想ミステリー！



ゲート

漫画：竿尾悟
原作：柳内たくみ

20××年、夏—白昼の東京・銀座に突如、「異世界への門」が現れた。中から出てきたのは軍勢と怪異達。陸上自衛隊はこれを撃退し、門の向こう側である「特地」へと踏み込んだ——。超スケールの異世界エンタメファンタジー!!



グラッティオーソ

漫画：澤村檪乃
原作：山口なお美

◉吹奏楽に捧げる爽やか青春ストーリー！



拳道パーダ

◉少年少女が武術で戦う、中華ファンタジー!!



木下さんが予想外

有馬明香

◉予測不可能の新感覚少女漫画!!



戦国★カンパニィ

小田原愛

◉武将パロディ4コマ漫画！



BALANCER (バランサー)

神山なお

◉英雄の後継者・少女パズルの冒険ファンタジー！



天の祈りと大地の願い

樹月千春

◉心優しいファンタジック・ストーリー！



パラノイア

キヨ

◉クスリと笑える大人の女性の四コマ漫画!

等々、連載中!

他にも面白いコミック、小説などWebコンテンツが盛り沢山!

今すぐアクセス! ▶ アルファポリス 漫画 検索

累計16万部突破の大人気怪異譚シリーズ、待望の漫画化！

蛟堂報復録 1

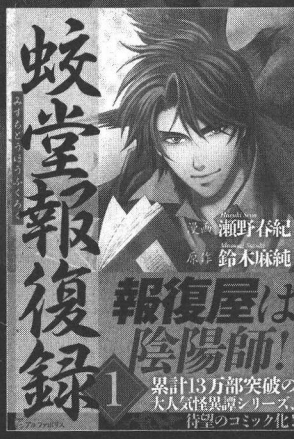
みずちどうほうふくろく

漫画 瀬野春紀 Haruki Seno

原作 鈴木麻純 Masumi Suzuki

地獄の沙汰も金次第——

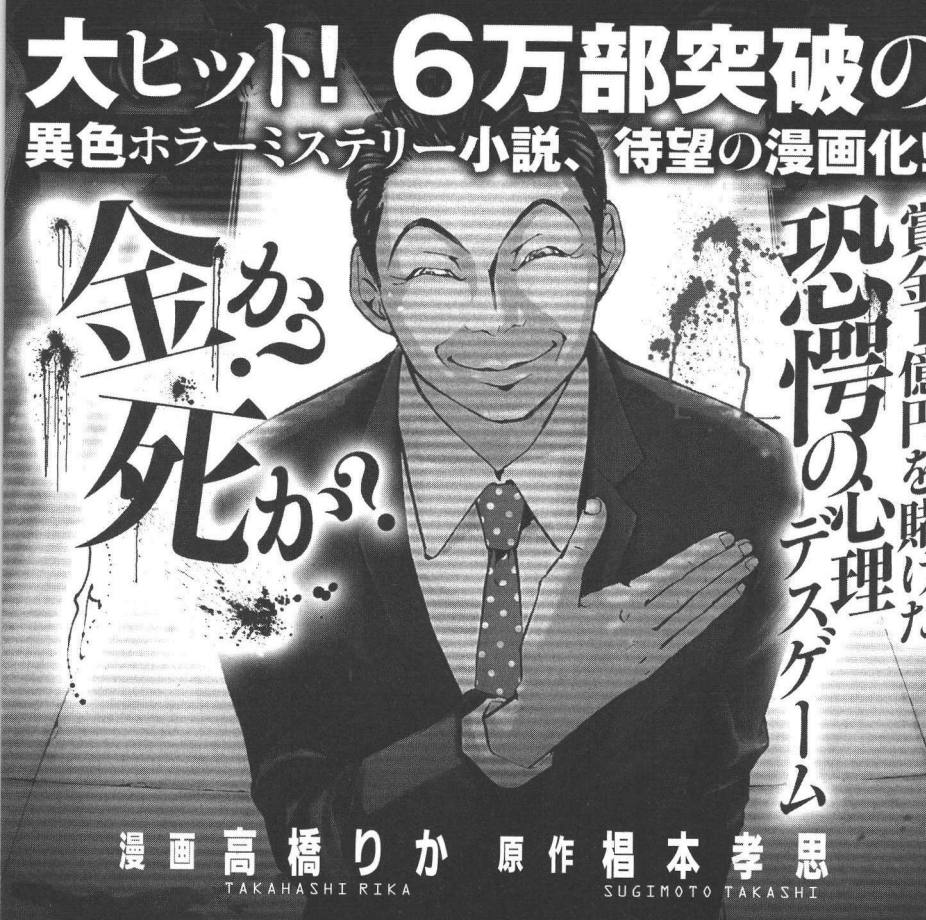
漢方薬局を兼ねた雑貨屋は表の顔。
真の姿は……報復屋！
現代に生きる天才陰陽師、
三輪辰史が、あなたの恨みをはらします。
業を背負う覚悟と金があるのなら、
その恨み、蛟堂に預けてみませんか……



B6判
定価：640円＋税　ISBN 978-4-434-16389-0

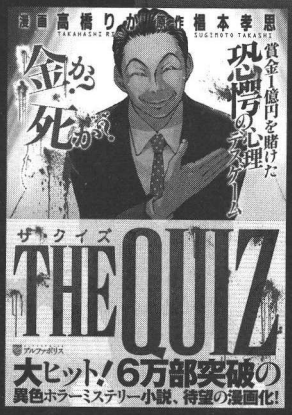
大ヒット！ 6万部突破の

異色ホラーミステリー小説、待望の漫画化！



漫画 高橋りか TAKAHASHI RIKA　原作 椙本孝思 SUGIMOTO TAKASHI

優勝者には賞金1億円。
華々しく広告された視聴者参加型の
新クイズ番組。
しかし、そこで待っていたのは、
死と隣り合わせの残酷ゲームだった。
果たして決勝に進んだ
10人の回答者の運命は？
そしてクイズの真の目的とは？



B6判
定価：660円＋税　ISBN 978-4-434-16390-6

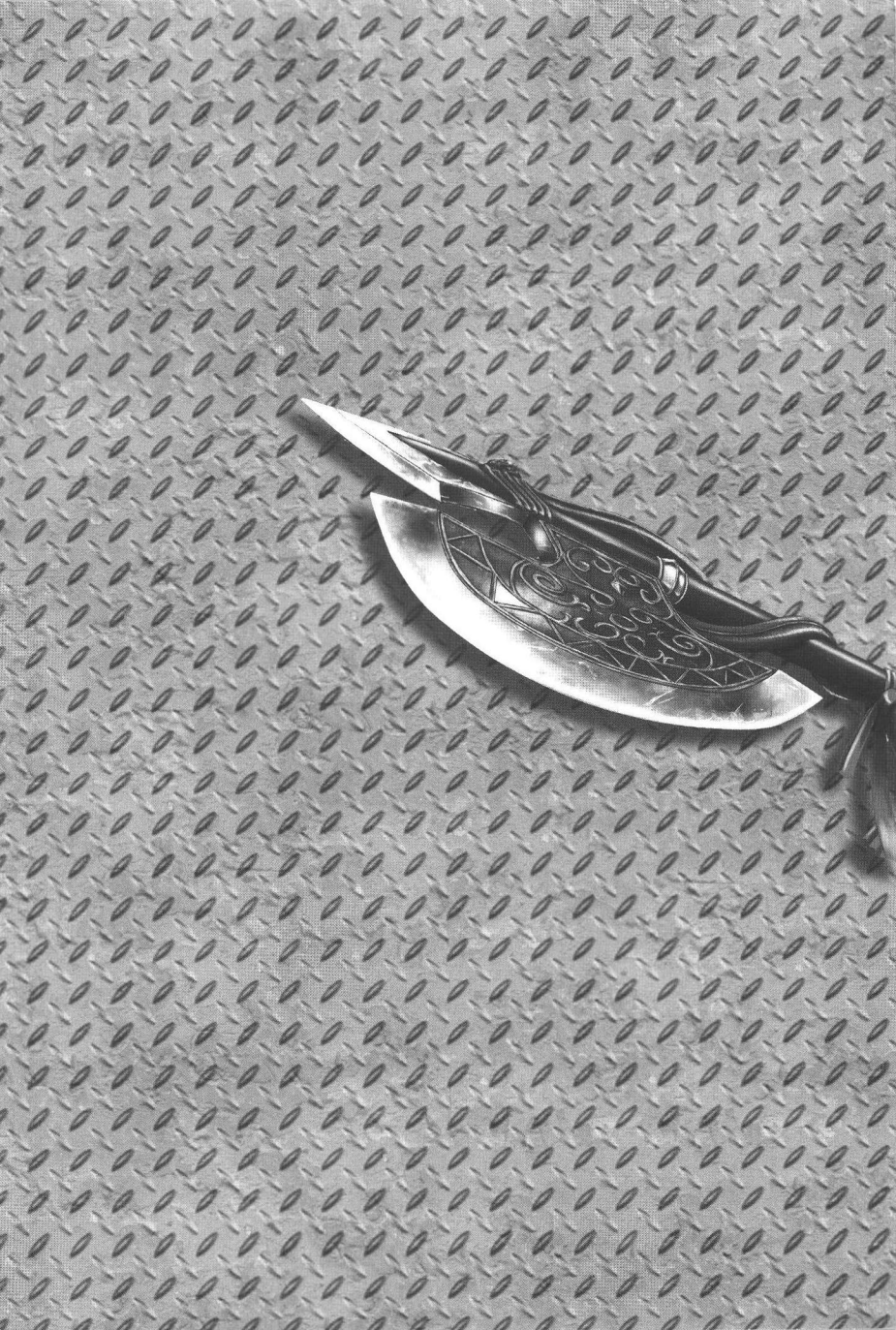
ALPHAPOLIS
アルファポリス
COMICS

ゲート 自衛隊 彼の地にて、斯く戦えり 1
原作：柳内(やない)たくみ　漫画：竿尾(さお) 悟(さとる)

2012年 6月 25日初版発行

編集－加藤純
発行者－梶本雄介
発行所－株式会社アルファポリス
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿4-6-1恵比寿MFビル7F
TEL 03-6277-1601（営業）03-6277-1602（編集）
URL http://www.alphapolis.co.jp/
発売元－株式会社星雲社
〒112-0012東京都文京区大塚3-21-10
TEL 03-3947-1021
装丁デザイン－ansyyqdesign
印刷－大日本印刷株式会社

価格はカバーに表示されてあります。
落丁乱丁の場合はアルファポリスまでご連絡ください。
送料は小社負担でお取り替えします。
©Takumi Yanai/Satoru Sao 2012.Printed in Japan
ISBN978-4-434-16703-4 C0979



9784434167034

ISBN978-4-434-16703-4
C0979 ¥700E

1920979007000

定価：本体700円+税
発行 アルファポリス
ALPHAPOLIS
http://www.alphapolis.co.jp/
発売 星雲社



20××年、夏――白昼の東京・銀座に突如、
「異世界への門」が現れた。中から出てきたのは軍勢と怪異達。
陸上自衛隊はこれを撃退し、門の向こう側である「特地」へと
踏み込んだ――。超スケールの異世界エンタメファンタジー小説、
待望の漫画化!!